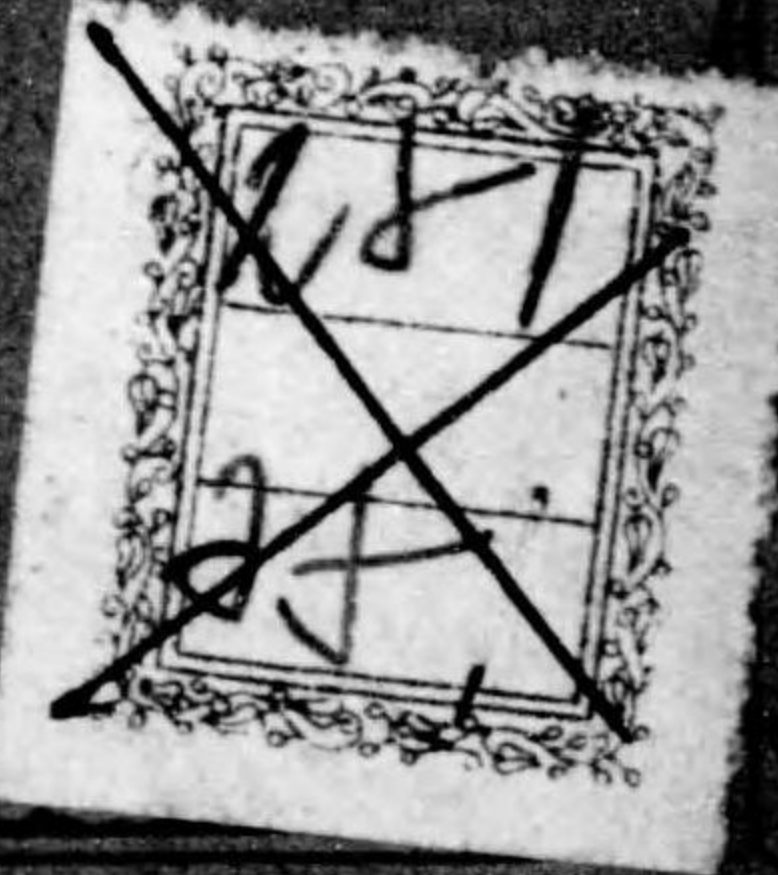


特 100
474

法苑珠林



始

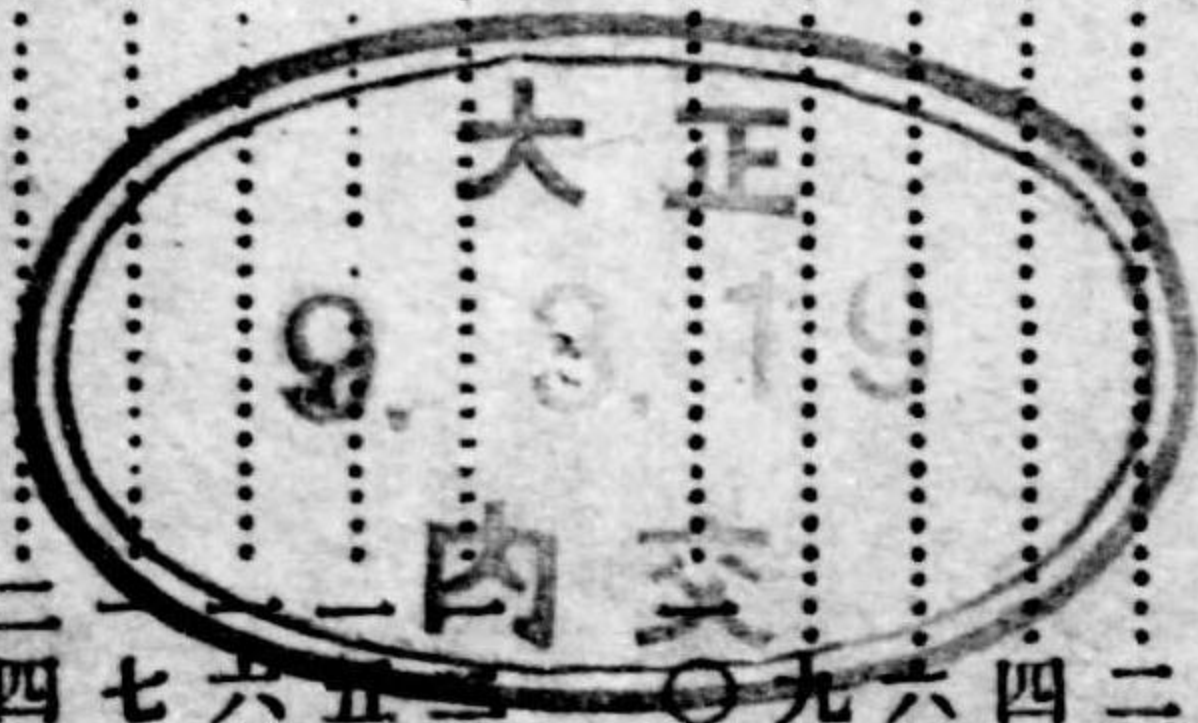


持100
474

●衆議院議員選舉法

目次

第一章	選舉ニ關スル區域	一
第二章	選舉權及被選舉權	二
第三章	選舉人名簿	四
第四章	選舉、投票及投票所	六
第五章	投票所取締會	九
第六章	選舉會	九
第七章	(創除) 選舉人	〇
第八章	當選	三
第九章	議員ノ任期及補闕選舉	五
第十章	選舉訴訟及當選訴訟	六
第十一章	罰則	七
第十二章	補則	七
第十三章	附則	四
別表		二五
改正法律附則		二六



- 衆議院議員選舉法施行令.....四五
- 北海道ノ區以外ノ地ニ衆議院議員選舉法施行ノ件.....五二
- 北海道衆議院議員選舉特例.....五三
- 市町村外ニ於テ納ムル直接國稅證明ノ件.....五六
- 衆議院議員選舉法第二十七條末項ノ選舉人名簿ニ關スル件.....五七
- 大正九年選舉人名簿ニ關スル期日及期間ヲ定ムル件.....五七
- 北海道大正九年選舉人名簿ニ關スル特例ノ件.....五八
- 衆議院議員選舉人名簿投票用紙封筒及投票函ノ様式.....五九
- 衆議院議員選舉法第三十九條ニ依リ假ニ爲サシムル投票封筒ノ件.....六四
- 衆議院議員選舉法及同施行令ニ關スル事務及書式等取扱方.....六四

—(終)—

● 衆議院議員選舉法(明治三十三年三月二十九日法律第七十三號)

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル衆議院議員選舉法改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
衆議院議員選舉法

第一章 選舉ニ關スル區域

第一條 衆議院議員ハ各選舉區ニ於テ之ヲ選舉ス
選舉區及各選舉區ニ於テ選舉スヘキ議員ノ數ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 投票區ハ市町村ノ區域ニ依ル

特別ノ事情アル市町村ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ二箇以上ノ投票區ヲ設ケ又ハ數町村ノ區域ニ依リ一投票區ヲ設ケルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ投票ニ關シ本法ノ規定ヲ適用シ難キトキハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設ケルコトヲ得

第三條 町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役場事務ヲ共同處理スルモノハ之ヲ一町村、其ノ組合管理者ハ之ヲ町村長ト看做ス(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

第四條 市町村長ハ投票管理者トナリ投票ニ關スル事務ヲ擔任ス

衆議院議員選舉法

第五條 (大正八年法律第六十號ヲ以テ削除)

第六條 郡市長ハ選舉長トナリ選舉會ニ關スル事務ヲ擔任ス(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

一 選舉區數郡市ニ涉ルトキハ地方長官ハ關係郡市長ノ一人ヲシテ選舉長タラシムヘシ

第七條 行政區畫ノ變更ニ因リ選舉區ニ異動ヲ生スルモ現任議員ハ其ノ職ヲ失フコトナシ

第二章 選舉權及被選舉權

第八條 左ノ要件ヲ具備スル者ハ選舉權ヲ有ス(同上)

一 帝國臣民タル男子ニシテ年齡滿二十五年以上ノ者

二 選舉人名簿調製ノ期日迄引續キ滿六箇月以上同一選舉區内ニ住所ヲ有スル者

三 選舉人名簿調製ノ期日迄引續キ滿一年以上直接國稅三圓以上ヲ納ムル者

家督相續ニ依リ財產ヲ取得シタル者ニ付テハ其ノ財產ニ付被相續人ノ爲シタル納稅ヲ以テ其ノ者ノ爲シタル納稅ト看做ス

第九條 前條ノ要件中其ノ期間ニ關スルモノハ行政區畫變更ノ爲中斷セララルコトナシ

(同上)

第十條 帝國臣民タル男子ニシテ年齡滿三十年以上ノ者ハ被選舉權ヲ有ス

第十一條 左ニ掲クル者ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス(同上)

一 禁治產者及準禁治產者

二 身代限ノ處分ヲ受ケ債務ノ辨償ヲ終ヘサル者及家資分散若ハ破產ノ宣告ヲ受ケ其確定シタルトキヨリ復權ノ決定確定スルニ至ル迄ノ者

三 六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

四 六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ者

第十二條 華族ノ戸主ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス

陸海軍軍人ニシテ現役中ノ者及戰時若ハ事變ニ際シ召集中ノ者又ハ官立公立私立學校ノ學生、生徒亦前項ニ同シ

第十三條 神官、神職、僧侶其ノ他諸宗教師、小學校教員ハ被選舉權ヲ有セス其ノ之ヲ繼メタル後三箇月ヲ經過セサル者亦同シ(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

政府ニ對シ請負ヲ爲ス者及其ノ支配人又ハ主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ無限責任社員、役員及支配人ハ被選舉權ヲ有セス

前項ノ役員トハ取締役、監査役及之ニ準スヘキ者並清算人ヲ謂フ

第十四條 選舉事務ニ關係アル官吏、吏員ハ其ノ關係郡市内ニ於テ被選舉權ヲ有セス其ノ之ヲ繼メタル後三箇月ヲ經過セサル者亦同シ(同上)

第十五條 宮内官、判事、檢事、行政裁判所長官、行政裁判所評定官、會計検査官、收銀官吏及警察官吏ハ被選舉權ヲ有セス

第十六條 前條ノ外ノ官吏ハ其ノ職務ニ妨ナキ限ハ議員ト相兼ヌルコトヲ得

第十七條 府縣會議員ハ衆議院議員ト相兼ヌルコトヲ得ス

第三章 選舉人名簿

第十八條 町村長ハ毎年十月一日ノ現在ニ依リ其ノ町村内ニ住所ヲ有スル者ノ選舉資格ヲ調査シ選舉人名簿正副二本ヲ調製シ十月十五日迄ニ郡長ニ送付スヘシ(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

郡長ハ町村長ヨリ送付シタル名簿ヲ調査シ其ノ修正スヘキモノハ修正ヲ加ヘ副本ハ十月三十一日迄ニ之ヲ町村長ニ送付スヘシ

市長ハ毎年十月一日ノ現在ニ依リ其ノ市内ニ住所ヲ有スル者ノ選舉資格ヲ調査シ十月三十一日迄ニ選舉人名簿ヲ調製スヘシ

選舉人名簿ニハ選舉人ノ姓名、官位、職業、身分、住所、生年月日、納稅額及納稅地等ヲ記載スヘシ

第十九條 選舉人其ノ住所ヲ有スル市町村外ニ於テ直接國稅ヲ納ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ證明ヲ得テ十月五日迄ニ其ノ住所地ノ市町村長ニ届出ツヘシ其ノ期日迄ニ

届出ヲ爲ササルトキハ其ノ納稅ハ選舉人名簿ニ記載セラルヘキ要件ニ算入セス

第二十條 郡長、市町村長ハ十一月五日ヨリ十五日間其ノ廳又ハ地方長官ノ許可ヲ得タル場所ニ於テ選舉人名簿ヲ縦覽ニ供スヘシ

第二十一條 選舉人選舉人名簿ニ脱漏又ハ誤載アルコトヲ發見シタルトキハ其ノ理由書及證憑ヲ具ヘテ之ヲ郡市長ニ申立ツルコトヲ得

第二十二條 選舉人正當ノ事故ニ因リ第十九條ノ手續ヲ爲スコト能ハスシテ選舉人名簿ニ登録セラレサルトキ亦前條ノ例ニ依ル

第二十三條 縦覽期限ヲ經過シタルトキハ前二條ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス

第二十四條 郡市長ニ於テ第二十一條第二十二條ノ申立ヲ受ケタルトキハ其ノ理由及證憑ヲ審査シ申立ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ決定スヘシ其ノ申立ヲ正當ナリト決定シタルトキハ直ニ選舉人名簿ヲ修正シ其ノ由ヲ申立人及關係人ニ通知シ併セテ其ノ要領ヲ告示スヘシ其ノ申立ヲ正當ナラスト決定シタルトキハ之ヲ申立人ニ通知スヘシ

第二十五條 前條郡市長ノ決定ニ不服アル申立人及關係人ハ郡市長ヲ被告トシ決定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ七日以内ニ地方裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項地方裁判所ノ判決ニ對シテハ控訴スルコトヲ許サス但シ大審院ニ上告スルコトヲ得

第二十六條 町村長ハ十一月二十日ヨリ十二月十日迄ノ間ニ其ノ管理ニ屬スル選舉人名簿ヲ郡長ニ送付スヘシ

前項名簿ノ送付ヲ受ケタル郡長ハ之ヲ調査シ其ノ修正スヘキモノハ修正ヲ加ヘ十二月二十日迄ニ之ヲ町村長ニ返付スヘシ

第二十七條 選舉人名簿ハ十二月二十日ヲ以テ確定ス

選舉人名簿ハ次年ノ選舉人名簿確定ノ日迄之ヲ據置クヘシ但シ確定判決ニ依リ修正スヘキモノハ郡市長ニ於テ直ニ之ヲ修正シ其ノ要領ヲ告示スヘシ

前項ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキハ郡長ハ其ノ由ヲ本人住所地ノ町村長ニ通知シ副本ヲ修正セシムヘシ

天災事變其ノ他ノ事故ニ因リ必要アルトキハ更ニ選舉人名簿ヲ調製スヘシ

前項選舉人名簿ノ調製及其ノ期日、縦覽確定ニ關スル期日、期間等ハ命令ノ定ムル所ニ依ル

第四章 選舉、投票及投票所

第二十八條 總選舉ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定メ少クトモ三十日前ニ之ヲ公布ス

第二十九條 選舉ハ投票ニ依リ之ヲ行フ

投票ハ一人一票ニ限ル

第三十條 投票所ハ市役所、町村役場又ハ地方長官ノ許可ヲ得テ投票管理者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設ク

第三十一條 投票管理者ハ選舉ノ期日ヨリ少クトモ五日日前ニ投票所ヲ其ノ投票區内ニ告示スヘシ

第三十二條 郡市長ハ各投票區内ニ於ケル選舉人中ヨリ三名以上五名以下ノ投票立會人ヲ選任シ選舉ノ期日ヨリ少クトモ三日前ニ之ヲ本人ニ通知シ選舉ノ當日投票所ニ參會セシムヘシ

投票立會人ハ正當ノ事故ナクシテ其ノ職ヲ辭スルコトヲ得ス

第三十三條 投票所ハ午前七時ニ開キ午後六時ニ閉ツ

第三十四條 選舉人ハ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ選舉人名簿ノ對照ヲ經テ投票スヘシ

(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

投票管理者ハ投票ヲ爲サムトスル選舉人ノ本人ナルヤ否ヲ確認スルコト能ハサルトキハ其ノ本人ナル旨ヲ宣言セシムヘシ其ノ宣言ヲ爲ササル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

第三十五條 投票用紙ハ選舉ノ當日投票所ニ於テ之ヲ選舉人ニ交付スヘシ

第三十六條 選舉人ハ投票所ニ於テ投票用紙ニ自ラ被選舉人一名ノ氏名ヲ記載シテ投函スヘシ

投票用紙ニハ選舉人ノ氏名ヲ記載スルコトヲ得ス

第三十七條 選舉人名簿ニ登録セラレサル者ハ投票スルコトヲ得ス但シ選舉人名簿ニ登録セラレヘキ確定判決書ヲ所持シ選舉ノ當日投票所ニ到ル者アルトキハ投票管理者ハ之ヲシテ投票セシムヘシ

第三十八條 選舉人名簿ニ登録セラレタル者選舉權ヲ有セサルトキハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

自ラ被選舉人ノ氏名ヲ書スルコト能ハサル者亦前項ニ同シ

第三十九條 投票ノ拒否ハ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票管理者之ヲ決定スヘシ

前項ノ決定ヲ受ケタル町村ノ選舉人不服アルトキハ投票管理者ハ假ニ投票ヲ爲サシムヘシ

前項ノ投票ハ選舉人ヲシテ之ヲ封筒ニ入レ封緘シ表面ニ自ラ其ノ氏名ヲ記載シ投函セシムヘシ

第一項ニ掲グル者ニ於テ異議アル町村ノ選舉人ニ對シテモ亦前二項ニ同シ

第四十條 投票所ヲ閉ツヘキ時刻ニ至リタルトキハ投票管理者ハ其ノ由ヲ告ケテ投票所ノ入口ヲ鎖シ投票所ニ在ル選舉人ノ投票結了スルヲ待テ投票函ヲ閉鎖スヘシ
投票函閉鎖後ハ投票スルコトヲ得ス

第四十一條 投票管理者ハ投票録ヲ作り投票ニ關スル顛末ヲ記載シ投票立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ

第四十二條 投票管理者ハ一名又ハ數名ノ投票立會人ト共ニ町村ノ投票區又ハ郡ト合セテ選舉區ヲ爲ス市ノ投票區ニ於テハ投票ノ翌日迄ニ、其ノ他ノ投票區ニ於テハ投票ノ當日投票函、投票録及選舉人名簿ヲ選舉長ニ送致スヘシ(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

第四十三條 島嶼其ノ他交通不便ノ地ニシテ前條ノ期日ニ投票函ヲ送致スルコト能ハサル情況アルトキハ地方長官ハ適宜ニ其ノ投票ノ期日ヲ定メ選舉會ノ期日迄ニ其ノ投票函、投票録及選舉人名簿ヲ送致セシムルコトヲ得(同上)

第四十四條 天災其ノ他避クヘカラサル事故ニ因リ投票ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更ニ投票ヲ行フノ必要アルトキハ投票管理者ハ選舉長ヲ經テ地方長官ニ其ノ由ヲ届出ツヘシ此ノ場合ニ於テハ地方長官ハ更ニ期日ヲ定メ投票ヲ行ハシムヘシ但シ其ノ期日ハ少クトモ五日前ニ投票區内ニ告示セシムヘシ(同上)

第四十五條 同一選舉區ニ於テ同時ニ二人以上ノ議員ヲ選舉スルトキハ選舉ノ種類如何ニ拘ラス第二十九條及第三十六條ノ例ニ依ル

第四十六條 何人ト雖選舉人ノ投票シタル被選舉人ノ氏名ヲ陳述スルノ義務ナシ

第五章 投票所取締

衆議院議員選舉法

第四十七條 投票管理者ハ投票所ノ秩序ヲ保持シ必要ナル場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ請求スルコトヲ得

第四十八條 選舉人、投票所ノ事務ニ從事スル者、投票所ヲ監視スル職權ヲ有スル者及警察官吏ノ外投票所ニ入ルコトヲ得ス

第四十九條 投票所ニ於テ演說討論ヲ爲シ若ハ喧騒ニ涉リ又ハ投票ニ關シ協議若ハ勸誘ヲ爲シ其ノ他投票所ノ秩序ヲ紊ル者アルトキハ投票管理者ハ之ヲ制止シ命ニ從ハサルトキハ之ヲ投票所外ニ退出セシムヘシ

第五十條 前條ニ依リ投票所外ニ退出セシメラレタル者ハ最後ニ至リ投票ヲ爲スコトヲ阻但シ投票管理者ハ投票所ノ秩序ヲ紊ルノ虞ナシト認ムル場合ニ於テ投票ヲ爲サシムルヲ妨ケス(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

第六章 選舉會(同上)

第五十一條 選舉會ハ選舉長ノ屬スル郡市役所又ハ地方長官ノ許可ヲ得テ選舉長ノ指定シタル場所ニ之ヲ開ク(同上)

第五十二條 選舉長ハ豫メ選舉會ノ場所及日時ヲ告示スヘシ(同上)

第五十三條 地方長官ハ各選舉區内ニ於ケル選舉人中ヨリ三名以上七名以下ノ選舉立會人ヲ選任シ選舉會ノ期日ヨリ少クトモ三日前ニ之ヲ本人ニ通知シ選舉會ニ參會セシムヘシ

(同上)

選舉立會人ハ正當ノ事故ナクシテ其ノ職ヲ辭スルコトヲ得ス

第五十四條 選舉長ハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタル日ノ翌日選舉會ヲ開キ選舉立會人立會ノ上投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算スヘシ(同上)

第五十五條 前條ノ計算終リタルトキハ選舉長ハ先ツ第三十九條第二項及第四項ノ投票ヲ調査シ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ其ノ受理如何ヲ決定スヘシ(同上)

選舉長ハ各投票所ノ投票ヲ混同シ選舉立會人ト共ニ投票ヲ點檢スヘシ
一 選舉區數郡市ニ涉ルトキハ各郡市別ニ前項ノ手續ヲ爲スヘシ

第五十六條 選舉人ハ其ノ選舉會ノ參觀ヲ求ムルコトヲ得(同上)

第五十七條 投票ノ效力ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長之ヲ決定スヘシ(同上)

第五十八條 左ノ投票ハ之ヲ無効トス(同上)

- 一 成規ノ用紙ヲ用キサルモノ
- 二 一投票中二人以上ノ被選舉人ヲ記載シタルモノ
- 三 被選舉人ノ何人タルヲ確認シ難キモノ
- 四 被選舉權ナキ者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
- 五 被選舉人ノ氏名ノ外他事ヲ記載シタルモノ但シ官位、職業、身分、住所又ハ敬稱ノ

類ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラス

六 被選舉人ノ氏名ヲ自書セサルモノ

七 衆議院議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

前項第七號ノ規定ハ第七十四條又ハ第七十八條ノ規定ニ依ル選舉ノ場合ニ限リ之ヲ適用ス

第五十九條 投票ハ有效無效ヲ區別シ議員ノ任期間選舉長ニ於テ之ヲ保存スヘシ(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

一 選舉區數郡市ニ涉ルトキハ各郡市別ニ前項ノ手續ヲ爲スヘシ

第六十條 選舉長ハ選舉錄ヲ作り選舉會ニ關スル願末ヲ記載シ選舉立會人ト共ニ署名シ投票錄ト併セテ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ(同上)

第六十一條 選舉ノ一部無効トナリ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於ケル選舉會ニ於テハ其ノ投票ノ效力ヲ決定スヘシ(同上)

第六十二條 第四十四條ノ規定ハ但書ヲ除キ選舉會ニ之ヲ準用ス(同上)

第六十三條 選舉會場ノ取締ニ付テハ第五章ノ規定ヲ準用ス(同上)

第七章 (大正八年法律第六十號ヲ以テ削除)

第六十四條乃至第六十九條(同上)

第八章 當選人

第七十條 有效投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選人トス但シ其ノ選舉區内ノ議員定數ヲ以テ選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ五分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

當選人ヲ定ムルニ當リ得票數同シキトキハ年齡多キ者ヲ取り年齡モ亦同シキトキハ選舉會ニ於テ選舉長抽籤シテ之ヲ定ム

選舉訴訟若ハ當選訴訟ノ結果更ニ選舉ヲ行フコトナクシテ當選人ヲ定ムヘキ場合ニ於テハ選舉會ヲ開キ之ヲ定ムヘシ

當選人當選ヲ辭シタルトキ、死亡者ナルトキ又ハ選舉ニ關スル犯罪ニ依リ刑ニ處セラレ其ノ當選無効トナリタルトキ其ノ當選人第二項ノ規定ニ依リ當選人トナリタル者ナル場合ニ於テハ選舉會ヲ開キ其ノ規定ノ適用ヲ受ケタル他ノ得票者ニ就キ當選人ヲ定ムヘシ

前二項ノ場合ニ於テハ第五十四條第五十五條第五十七條乃至第五十九條第六十一條ノ規定ヲ適用セス

第七十一條 當選人定マリタルトキハ選舉長ハ直ニ當選人ニ當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ當選人ノ氏名、得票數及選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數其ノ他選舉ノ願末ヲ地方長官ニ報告スヘシ(同上)

當選人ナキトキ又ハ當選人議員ノ定數ニ達セサルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スヘシ(同上)

衆議院議員選舉法

ニ報告スヘシ

第七十二條 當選人當選ノ告知ヲ受ケタルトキハ其ノ當選ヲ承諾スルヤ否ヲ選舉長ニ届出ツヘシ(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

一人ニシテ數選舉區ノ當選ヲ承諾スルコトヲ得ス

選舉長第一項ノ規定ニ依ル届出ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第七十三條 當選人當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ當選承諾ノ届出ヲ爲ササル

トキハ其ノ當選ヲ辭シタルモノト看做ス

第七十四條 左ニ掲クル事由ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ更ニ選舉ヲ行フコトナクシテ當

選人ヲ定メ得ルトキ又ハ左ニ掲クル其ノ他ノ事由ニ依リ若ハ第七十八條第四項ノ規定ニ

依リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキヲ除クノ外地方長官ハ選舉ノ期日ヲ定メ豫メ之ヲ告示

シ更ニ選舉ヲ行ハシムヘシ(同上)

一 當選人ナキトキ又ハ當選人議員ノ定數ニ達セサルトキ

二 當選人當選ヲ辭シタルトキ又ハ死亡者ナルトキ

三 選舉訴訟若ハ當選訴訟ノ結果ニ依リ當選人ナキニ至リ又ハ當選人議員ノ定數ニ達セ

サルニ至リタルトキ

四 當選人選舉ニ關スル犯罪ニ依リ刑ニ處セラレ其ノ當選無効トナリタルトキ

選舉訴訟若ハ當選訴訟ノ出訴期間ハ前項ノ規定ニ依ル選舉ヲ行フコトヲ得ス其ノ出訴アリタル場合ニ於テ訴訟繫屬中亦同シ

第七十五條 當選人當選ヲ承諾シタルトキハ地方長官ハ直ニ當選證書ヲ附與シ其ノ氏名ヲ管内ニ告示シ且之ヲ内務大臣ニ報告スヘシ

第七十六條 選舉訴訟若ハ當選訴訟ノ判決ニ依リ選舉若ハ當選無効トナリタルトキ又ハ當選證書ヲ付與シタル後選舉ニ關スル罰則ニ依リ處罰セラレタル結果當選無効トナリタルトキハ地方長官ハ其ノ當選證書ヲ取消シ之ヲ管内ニ告示スヘシ

第九章 議員ノ任期及補闕選舉

第七十七條 議員ノ任期ハ總選舉ノ期日ヨリ四箇年トス但シ議會開會中ニ任期終ルモ閉會ニ至ル迄在任ス

第七十八條 議員ニ關員ヲ生シタルトキハ内務大臣ハ地方長官ニ其補闕ノ手續ヲ爲スヘキ旨ヲ命スヘシ(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

地方長官ハ第七十四條ノ規定ニ依リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキヲ除クノ外前項ノ規定ニ依ル命ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ補闕選舉ヲ行ハシムヘシ但シ第七十條第二項ノ規定ニ依リ當選人トナリタル議員關員トナリタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ選舉長ニ通知スヘシ

選舉長ハ前項但書ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ第七十條第四項及第五項ノ規定ヲ準用シ當選人ヲ定ムヘシ

補闕選舉ノ期日ハ地方長官豫メ之ヲ告示スヘシ

第七十四條第二項ノ規定ハ補闕選舉ニ之ヲ準用ス

第七十九條 補闕議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

第十章 選舉訴訟及當選訴訟

第八十條 選舉ノ效力ニ關シ異議アル選舉人ハ選舉長ヲ被告トシ選舉ノ日ヨリ三十日以内ニ控訴院ニ出訴スルコトヲ得

前項控訴院ノ判決ニ不服アル者ハ大審院ニ上告スルコトヲ得

第八十一條 選舉ノ規定ニ違背スルコトアルトキハ當選ノ結果ニ異動ヲ及ホスノ虞アル場合ニ限り裁判所ハ其ノ選舉ノ全部若ハ一部ノ無効ヲ判決スヘシ

當選訴訟ニ於テモ其ノ選舉前項ノ場合ニ該當スルトキハ裁判所ハ其ノ全部若ハ一部ノ無効ヲ判決スヘシ

第八十二條 當選ヲ失ヒタル者當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ當選人ヲ被告トシ第七十五條ノ氏名告示ノ日ヨリ三十日以内ニ控訴院ニ出訴スルコトヲ得但シ第七十條第一項但書ニ定メタル得票ニ達シタリトノ理由ニ由リ出訴スル場合ニ於テハ選舉長ヲ被告トシ第

七十四條ノ告示ノ日ヨリ三十日以内ニ出訴スヘシ(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正) 前項控訴院ノ判決ニ不服アル者ハ大審院ニ上告スルコトヲ得

當選訴訟ノ裁判確定前當選人死亡シタルトキハ檢事ヲ被告トス

第八十三條 裁判所ハ選舉訴訟若ハ當選訴訟ヲ裁判スルニ當リ檢事ヲシテ口頭辯論ニ立會ハシムヘシ

第八十四條 選舉訴訟若ハ當選訴訟ノ出訴アリタルトキハ裁判所ハ其ノ旨ヲ內務大臣ニ通知スヘシ訴訟ノ繫屬セサルニ至リタルトキ亦同シ(同上)

裁判所ニ於テ選舉訴訟若ハ當選訴訟ヲ判決シタルトキハ其ノ判決書ノ謄本ヲ內務大臣ニ送付スヘシ若帝國議會開會中ナルトキハ併セテ之ヲ衆議院議長ニ送付スヘシ

第八十五條 原告人ハ訴狀ヲ提出スルト同時ニ保證金トシテ三百圓又ハ之ニ相當スル額面ノ公債證書ヲ供託スヘシ

原告人敗訴ノ場合ニ於テ裁判確定ノ日ヨリ七日以内ニ裁判費用ヲ完納セサルトキハ保證金ヲ以テ之ニ充當シ仍足ラサルトキハ之ヲ追徴ス

第十一章 罰則

第八十六條 詐偽ノ方法ヲ以テ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者又ハ第三十四條第二項ノ場合ニ於テ虚偽ノ宣言ヲ爲シタル者ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス(同上)

第八十七條 左ノ各號ニ掲クル行為ヲ爲シタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金

ニ處ス(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

- 一 議員候補者カ投票ヲ得ル目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ金錢、物品、手形其ノ他ノ財産上ノ利益又ハ公私ノ職務ノ供與若ハ其ノ供與ノ約束ヲ爲シ又ハ其ノ供與ノ申込ヲ爲シタルトキ
- 二 議員候補者カ投票ヲ得ル目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ酒食、遊覽等其ノ方法及名義ノ何タルヲ問ハス響應接待若ハ其ノ響應接待ノ約束ヲ爲シ又ハ其ノ響應接待ノ申込ヲ爲シタルトキ
- 三 議員候補者カ投票ヲ得ル目的ヲ以テ選舉人ニ對シ投票所ニ往復スル爲ノ船車馬ノ類ノ供給旅費宿泊料ノ類ノ代辨若ハ其ノ供給代辨ノ約束ヲ爲シ又ハ其ノ供給代辨ノ申込ヲ爲シタルトキ
- 四 議員候補者カ投票ヲ得ル目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ選舉人若ハ選舉運動者又ハ其ノ關係アル社寺、學校、會社、組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他利害ノ關係ヲ利用シテ誘導ヲ爲シタルトキ
- 五 議員候補者若ハ選舉運動者カ投票ヲ爲サシメサル目的ヲ以テ又ハ選舉運動者カ議員候補者ノ爲ニ投票ヲ爲サシムル目的ヲ以テ第一號乃至第三號ノ供與響應接待供給代

- 辨若ハ其ノ約束ヲ爲シ又ハ第一號乃至第三號ノ申込若ハ前號ノ誘導ヲ爲シタルトキ
 - 六 議員候補者又ハ選舉運動者カ議員候補者ヲシテ議員候補者タルコトヲ止メシメ又ハ選舉運動者ヲシテ選舉運動ヲ止メシムル目的ヲ以テ其ノ者ニ對シ第一號ノ供與其ノ供與ノ約束若ハ其ノ供與ノ申込ヲ爲シタルトキ又ハ其ノ者若ハ其ノ者ニ關係アル社寺、學校、會社、組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他利害ノ關係ヲ利用シテ誘導ヲ爲シタルトキ
 - 七 投票ヲ爲シ若ハ爲ササルコト議員候補者タルコトヲ止メタルコト選舉運動ヲ爲シ若ハ止メタルコト又ハ其ノ周旋勸誘ヲ爲シタルコトノ報酬ト爲ス目的ヲ以テ議員候補者又ハ選舉運動者カ選舉人、議員候補者又ハ選舉運動者ニ對シ第一號ノ供與若ハ第二號ノ響應接待、其ノ供與若ハ響應接待ノ約束又ハ其ノ供與若ハ響應接待ノ申込ヲ爲シタルトキ
 - 八 第一號乃至第三號前三號ノ供與響應接待供給代辨ヲ受ケ若ハ要求シ又ハ第一號乃至第三號前三號ノ申込ヲ承諾シ若ハ第四號乃至第六號ノ誘導ニ應シタルトキ
 - 九 第一號乃至前號ニ掲クル行為ニ關シ周旋又ハ勸誘ヲ爲シタルキト
- 前項ノ場合ニ於テ收受シタル利益ハ之ヲ沒收ス其ノ全部又ハ一部ヲ沒收スルコト能ハサルトキハ其ノ價額ヲ追徵ス

第八十八條 選舉ニ關シ左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

一 選舉人、議員候補者又ハ選舉運動者ニ對シ暴行若ハ脅迫ヲ加ヘ又ハ之ヲ拐引シタルトキ

二 選舉人、議員候補者若ハ選舉運動者ノ往來ノ便ヲ妨ケ又ハ詐偽ノ方法ヲ以テ投票者ハ選舉運動ヲ妨ケ、爲サシメ若ハ止メシメタルトキ

三 選舉人、議員候補者若ハ選舉運動者又ハ其ノ關係アル社寺、學校、會社、組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他利害ノ關係ヲ利用シテ選舉人、議員候補者又ハ選舉運動者ヲ威逼シタルトキ

第八十九條 選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人及監視者選舉人ノ投票シタル被選舉人ノ氏名ヲ表示シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス(同上)

選舉ニ關シ官吏又ハ吏員故意ニ其ノ職務ノ執行ヲ怠リ又ハ職權ヲ濫用シテ選舉ノ自由ヲ妨害シタルトキハ二年以下ノ禁錮ニ處ス

官吏又ハ吏員選舉人ニ對シ其ノ投票セムトシ又ハ投票シタル被選舉人ノ氏名ノ表示ヲ強要シタルトキハ三月以下ノ禁錮又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第九十條 投票所又ハ選舉會場ニ於テ正當ノ事由ナクシテ選舉人ノ投票ニ關涉シ又ハ被選

舉人ノ氏名ヲ認知スルノ方法ヲ行ヒタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

法令ノ規定ニ依ラスシテ投票函ヲ開キ又ハ投票函中ノ投票ヲ取出シタル者ハ三年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第九十一條 投票管理者、選舉長、立會人若ハ選舉監視者ニ暴行若ハ脅迫ヲ加ヘ又ハ選舉會場若ハ投票所ヲ騷擾シ又ハ投票、投票函其ノ他關係書類ヲ扣留、毀壞、奪取シタル者ハ四年以下ノ禁錮ニ處ス(同上)

第九十二條 多衆聚合シテ第八十八條第一號又ハ前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ左ノ區別ニ從テ處斷ス(同上)

一 首魁ハ一年以上七年以下ノ禁錮ニ處ス

二 他人ヲ指揮シ又ハ他人ニ率先シテ勢ヲ助ケタル者ハ六月以上五年以下ノ禁錮ニ處ス

三 附和隨行シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス
第八十八條第一號又ハ前條ノ罪ヲ犯ス爲多衆聚合シ當該公務員ヨリ解散ノ命ヲ受クルコト三回以上ニ及フモ仍解散セサルトキハ首魁ハ二年以下ノ禁錮ニ處シ其ノ他ノ者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第九十三條 選舉ニ關シ銃砲、槍戟、刀劍、竹槍、棍棒其ノ他人ヲ殺傷スルニ足ルヘキ物

衆議院議員選舉法

件ヲ携帯シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

警察官吏又ハ憲兵ハ必要ト認ムル場合ニ於テ前項ノ物件ヲ領置スルコトヲ得

第九十四條 前條記載ノ物件ヲ携帯シテ選舉會場若ハ投票所ニ入りタル者ハ三年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス(同上)

第九十五條 選舉ニ關シ氣勢ヲ張ルノ目的ヲ以テ多衆集合シ若ハ隊伍ヲ組ミテ往來シ又ハ煙火、篝火、松明ノ類ヲ用キ若ハ鐘鼓、法螺、喇叭ノ類ヲ鳴ラシ旗幟其ノ他ノ標章ヲ用ウル等ノ所爲ヲ爲シ警察官吏ノ制止ヲ受クルモ仍其ノ命ニ從ハサル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス(同上)

第九十六條 演說又ハ新聞紙、雜誌、引札、張札其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス第八十七條第八十八條第九十條乃至前條ノ罪ヲ犯サシムル目的ヲ以テ人ヲ煽動シタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金若ハ科料ニ處ス但シ新聞紙、雜誌ニ在リテハ仍其ノ編輯人及實際編輯ヲ擔當シタル者ヲ罰ス(同上)

第九十七條 當選ヲ妨クルノ目的ヲ以テ演說又ハ新聞紙、雜誌、引札、張札其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス議員候補者ニ關シ虛偽ノ事項ヲ公ニシタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス新聞紙、雜誌ニ在リテハ前條但書ノ例ニ依ル(同上)

第九十八條 選舉人ニ非サル者投票ヲ爲シタルトキハ一年以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

氏名ヲ詐稱シ其ノ他詐僞ノ方法ヲ以テ投票ヲ爲シタル者又ハ投票ヲ僞造シ若ハ其ノ數ヲ増減シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人又ハ監視者前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ三年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第九十九條 立會人正當ノ事故ナクシテ本法ニ定メタル義務ヲ缺クトキハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス(同上)

第一百條 第九十三條及第九十四條ノ罪ヲ犯シタル場合ニ於テハ其ノ携帯シタル物件ヲ沒收ス(同上)

第一百一條 當選人其ノ選舉ニ關シ本章ニ掲グルル罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキハ其ノ當選ヲ無効トス(同上)

第一百二條 本章ニ掲グルル罪ヲ犯シタル者ニシテ罰金ノ刑ニ處セラレタルモノニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後五年間、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルモノニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ終ル迄又ハ刑ノ時効ニ因ル場合ヲ除クノ外刑ノ執行ノ免除ヲ受クル迄ノ間及其ノ後五年間選舉權及被選舉權ヲ有セス禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルモノニ付其ノ裁判

確定ノ後刑ノ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ間亦同シ(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)

前項ノ規定ハ第十一條第三號ノ規定ニ該當スル者ニハ之ヲ適用セス

第三百三條 本法ニ依リ處罰スヘキ犯罪ハ六箇月ヲ以テ時効ニ罹ル

第十二章 補則

第四百四條 選舉ニ關スル費用ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四百五條 選舉ニ關スル訴訟ニ付テハ裁判所ハ他ノ訴訟ノ順序ニ拘ラス速ニ其ノ裁判ヲ爲スヘシ

第四百六條 郡長ヲ置カサル地ニ於テハ本法中郡ニ關スル規定ハ島司北海道廳支廳長其ノ他郡長ニ準スヘキ者ノ管轄區域ニ、郡長ニ關スル規定ハ島司北海道廳支廳長其ノ他郡長ニ準スヘキ者ニ、郡役所ニ關スル規定ハ島廳北海道廳支廳其ノ他郡役所ニ準スヘキモノニ之ヲ適用ス(同上)

市制第六條ノ市又ハ沖繩縣若ハ北海道ノ區ニ於テハ本法中市ニ關スル規定ハ區ニ、市長ニ關スル規定ハ區長ニ、市役所ニ關スル規定ハ區役所ニ之ヲ適用ス

町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ本法中町村ニ關スル規定ハ町村ニ準スヘキモノニ、町村長ニ關スル規定ハ町村長ニ準スヘキ者ニ、町村役場ニ關スル規定ハ町村役場ニ準スヘキモノニ之ヲ適用ス

第四百七條 立會人指定ノ時刻ニ至リ參會セサルトキ又ハ參會シタルモ中途ヨリ定數ヲ缺キタルトキハ投票管理者、選舉長ハ臨時ニ選舉人ノ中ヨリ立會人ヲ選任スヘシ(同上)

第四百八條 選舉人名簿ニ關スル訴訟、選舉訴訟及當選訴訟ニ付テハ本法ニ規定シタルモノヲ除クノ外總テ民事訴訟ノ例ニ依ル

第四百九條 本法ニ於ケル直接國稅ノ種類ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四百十條 北海道及沖繩縣ニ於テ本法ノ規定ヲ適用シ雖キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ別段ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第十三章 附則

第四百十一條 本法ノ適用ニ付テハ明治十三年第三十六號布告刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ、同法ノ禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ハ六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ト看做ス(同上)

第四百十二條 明治十三年第三十六號布告刑法第二編第四章第九節ハ衆議院議員ノ選舉ニ關シテハ之ヲ適用セス(同上)

第四百十三條 本法ハ東京府小笠原島並北海道廳根室支廳管内占守郡、新知郡、得撫郡及色丹郡ニハ當分ノ内ニ之ヲ施行セス(同上)

別表(大正八年法律第六十號ヲ以テ改正)
選舉區 議員數

▲東京府	第一區	四谷町區	一	人
	第二區	赤坂區	一	人
	第三區	芝區	一	人
	第四區	京橋區	一	人
	第五區	日本橋區	一	人
	第六區	本所區	三	人
	第七區	淺草區	二	人
	第八區	神田區	三	人
	第九區	本郷區	一	人
	第十區	小石川區	一	人
	第十一區	牛込區	一	人

第十二區	八王子市	一	人	
第十三區	豐多摩郡 荏原郡 伊豆七島郡	三	人	
第十四區	北豐島郡 南足立郡	二	人	
第十五區	南葛飾郡	一	人	
第十六區	南多摩郡 西多摩郡 北多摩郡	二	人	
▲京都府	第一區	上京區	二	人
	第二區	下京區	二	人
第三區	愛宕郡 葛野郡 乙訓郡 紀伊郡	一	人	

第四區	久世治郡	一	人	
第五區	南桑田郡 北桑田郡 船井郡	一	人	
第六區	天鹿郡 何佐郡 加鹿郡 與謝郡	一	人	
第七區	中野郡 竹野郡 熊野郡	一	人	
▲大阪府	第一區	西區	三	人
	第二區	東區	二	人
	第三區	北區	三	人
	第四區	南區	三	人
	第五區	堺市	一	人

第六區	西成郡 東成郡 三島郡 豐能郡	二	人	
第七區	北河內郡 中河內郡 南河內郡	二	人	
第八區	泉北郡 泉南郡	一	人	
第九區	泉北郡	一	人	
第十區	泉北郡	一	人	
第十一區	泉南郡	一	人	
▲神奈川縣	第一區	橫濱市	三	人
	第二區	橫濱市	一	人
	第三區	久良岐郡 橋本郡 三浦郡 都筑郡	一	人
	第四區	鎌倉郡 高座郡 愛甲郡	一	人
	第五區	津久井郡	二	人

衆議院議員選舉法

第九區	第八區	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	▲新潟縣	第七區	第六區	第五區
刈羽郡	三島郡	古南志原郡	東浦原郡	北浦原郡	西浦原郡	高田市	長岡市	新潟市		對馬	壹岐郡	北松浦郡
一人	一人	二人	二人	二人	一人	一人	一人	一人		一人	一人	一人

▲群馬縣	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	▲埼玉縣	第十三區	第十二區	第十一區	第十區
	秩父郡	兒玉郡	北埼玉郡	南埼玉郡	比企郡	入間郡		佐波	西頸城郡	東頸城郡	北魚沼郡
	一人	一人	二人	二人	二人	二人		一人	二人	一人	一人

第九區	第八區	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	▲兵庫縣	第七區	第六區
加多西郡	加東郡	印南郡	美古郡	明石郡	氷上郡	多紀郡	有馬郡	川邊郡		武庫市	尼崎市
一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人		一人	一人

第四區	第三區	第二區	▲長崎縣	第十四區	第十三區	第十二區	第十一區	第十區
南高來郡	北高來郡	東彼杵郡		長崎市	佐世保市	三津原郡	朝養出郡	美城方郡
二人	二人	一人	一人	二人	一人	一人	二人	一人

第一區	前橋市	一人
第二區	高崎市	一人
第三區	新田郡 山田郡 邑樂郡	二人
第四區	群馬郡 吾妻郡 碓氷郡	二人
第五區	佐波郡 利根郡 勢多郡	二人
第六區	北甘樂郡 多野郡	一人
千葉縣	千葉郡	一人
第一區	千葉郡	一人
第二區	印旛郡	一人
第三區	東葛飾郡	一人
第四區	香取郡	一人

第五區	海城郡	一人
第六區	山武郡 長生郡	二人
第七區	夷隅郡	一人
第八區	市原郡 津房郡	二人
第九區	安房郡	一人
茨城縣	水戸市	一人
第一區	東茨城郡	一人
第二區	那珂郡	一人
第三區	久慈郡 多賀郡	二人
第四區	鹿島郡	一人
第五區	行方郡	一人
第六區	新治郡	一人

第七區	西茨城郡 眞壁郡	一人
第八區	結城郡 筑波郡	一人
第九區	稻敷郡 北相馬郡	一人
第十區	猿島郡	一人
栃木縣	宇都宮市	一人
第一區	河內郡	一人
第二區	芳賀郡	一人
第三區	下都賀郡	一人
第四區	上都賀郡	二人
第五區	安蘇郡	一人
第六區	足利郡	一人
第七區	那須郡	二人
奈良縣	奈良郡	一人

第一區	奈良市	一人
第二區	添上郡 山邊郡 生駒郡	一人
第三區	磯城郡 宇陀郡	一人
第四區	北葛城郡 南葛城郡 高市郡	一人
第五區	宇智郡 吉野郡	一人
三重縣	津市	一人
第一區	四日市市	一人
第二區	宇治山田市	一人
第三區	安濃郡	一人
第四區	一志郡	一人
第五區	河藝郡	二人

衆議院議員選舉法

衆議院議員選舉法

第五區	第六區	第七區	第八區	第九區	第十區	▲山梨縣	第一區	第二區	第三區	第四區
駿東郡	志太郡	小椋原郡	磐田郡	濱名郡	引佐郡	田方郡	甲府市	西山梨郡	東山梨郡	北巨摩郡
一人	一人	二人	一人	二人	二人	二人	一人	一人	一人	一人

第五區	▲滋賀縣	第一區	第二區	第三區	第四區	第五區	第六區	▲岐阜縣	第一區	第二區
北都留郡	大津市	高島郡	甲賀郡	野洲郡	栗太郡	蒲生郡	神崎郡	愛知郡	大府郡	東田郡
一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人

第六區	第七區	第八區	第九區	第十區	▲愛知縣	第一區	第二區	第三區	第四區	第五區	第六區
員辨郡	桑名郡	飯氣郡	多氣郡	志摩郡	名古屋市	豐橋市	岡崎市	愛知郡	春日井郡	東春日井郡	丹羽郡
一人	一人	一人	一人	一人	三人	一人	一人	一人	二人	一人	一人

第七區	第八區	第九區	第十區	第十一區	第十二區	第十三區	▲靜岡縣	第一區	第二區	第三區	第四區
中島郡	海部郡	知多郡	碧海郡	額田郡	西加茂郡	東加茂郡	北設樂郡	南設樂郡	寶飯郡	八美郡	渥名郡
一人	一人	一人	一人	二人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人

衆議院議員選舉法

第一區	第二區	▲福島縣	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區
仙臺市	宮城郡	牡鹿郡	桃生郡	登米郡	玉造郡	志田郡	加美郡	刈田郡	柴田郡
一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人

▲巖手縣	第十區	第九區	第八區	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區
盛岡市	相馬郡	雙葉郡	石城郡	耶麻郡	大河沼郡	南會津郡	北會津郡	西白河郡
一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	二人

▲長野縣	第九區	第八區	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區
長野市	吉田郡	益野郡	大田郡	惠那郡	土岐郡	可兒郡	加茂郡
一人	一人	一人	一人	一人	一人	二人	一人

▲宮城縣	第十二區	第十一區	第十區	第九區	第八區	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區
松本市	下伊那郡	上伊那郡	諏訪郡	北佐久郡	南佐久郡	北安曇郡	南安曇郡	西筑摩郡	東筑摩郡	小縣郡	埴科郡
一人	一人	一人	一人	一人	一人	二人	一人	一人	一人	一人	一人

第三區	第二區	第一區	▲福井縣	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	▲秋田縣
坂井郡	今立郡 吉田郡 大野郡	足羽郡 福井市	雄勝郡 平鹿郡	仙北郡	由利郡 河邊郡	鹿角郡 北秋田郡	山本郡	南秋田郡	秋田市	秋田市	
一人	二人	一人	二人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	

第二區	第一區	▲富山縣	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	▲石川縣	第五區	第四區
高岡市	富山市	珠洲郡 鳳至郡	鹿島郡 羽咋郡 河北郡	河沼郡 美沼郡	能美郡	石川郡	金澤市	金澤市	大飯郡 遠敷郡 三方郡	南丹後郡 丹生郡
一人	一人	一人	二人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人

第四區	第三區	第二區	第一區	▲青森縣	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區
西津輕郡 中津輕郡	南津輕郡	弘前市	青森市	東磐井郡 西磐井郡	氣仙郡 江刺郡 膽澤郡	和賀郡 種賀郡	上下郡 閉伊郡 閉伊郡	九戸郡 二戸郡	紫波郡	巖波郡
一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人

第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	▲山形縣	第七區	第六區	第五區
北村郡 最上郡	飽海郡 西田郡 東田郡	西置賜郡 南置賜郡	西村郡 東村郡 南村郡	米澤市	山形市	三戸郡	下北郡 上北郡	北津輕郡 東津輕郡	北津輕郡
一人	三人	一人	二人	一人	一人	一人	一人	一人	一人

衆議院議員選舉法

第 五 區	第 四 區	第 三 區	第 二 區	第 一 區	▲ 廣 島 縣	第 八 區	第 七 區	第 六 區	第 五 區	第 四 區
安藝郡	福山市	尾道市	吳市	廣島市	英田郡	勝田郡	苦田郡	久米郡	眞庭郡	阿哲郡
一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	二 人	一 人

第 三 區	第 二 區	第 一 區	▲ 山 口 縣	第 十 三 區	第 十 二 區	第 十 一 區	第 十 區	第 九 區	第 八 區	第 七 區	第 六 區
佐波郡	吉敷郡	下關市	沼隈郡	深安郡	蘆品郡	甲奴郡	神石郡	比婆郡	雙三郡	御羅郡	豐田郡
一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	二 人	一 人

第 一 區	▲ 島 根 縣	第 四 區	第 三 區	第 二 區	第 一 區	▲ 鳥 取 縣	第 六 區	第 五 區	第 四 區	第 三 區
松江市	日野郡	西伯郡	東伯郡	氣高郡	八頭郡	鳥取市	氷見郡	射水郡	西礪波郡	東礪波郡
一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	二 人	一 人	一 人

第 三 區	第 二 區	第 一 區	▲ 岡 山 縣	第 六 區	第 五 區	第 四 區	第 三 區	第 二 區
邑和郡	赤上郡	兒島郡	岡山市	隱岐郡	鹿足郡	美賀郡	那智郡	邇摩郡
二 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	一 人	二 人	一 人

衆議院議員選舉法

▲高知縣	第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	▲愛媛縣	第六區	第五區	
	南宇和郡	北宇和郡	東宇和郡	喜多郡	上浮穴郡	新居郡	周智郡		伊豫郡	溫泉郡	仲多度郡
	一人	一人	一人	一人	二人	二人	一人		一人	二人	

第七區	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	▲福岡縣	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	
大牟田市	八幡市	若松市	小倉市	門司市	久留米市	福岡市		幡多郡	高岡郡	安藝郡	香美郡	長岡川市	土佐市
一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人		一人	一人	一人	二人	一人	

▲德島縣	第四區	第三區	第二區	第一區	▲和歌山縣	第九區	第八區	第七區	第六區	第五區	第四區	
	東牟婁郡	西牟婁郡	日高郡	有田郡		玖珂郡	大島郡	熊毛郡	都濃郡	豐浦郡	大津郡	阿武郡
	二人	二人	一人	一人		一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人

第四區	第三區	第二區	第一區	▲香川縣	第六區	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區			
木田郡	大川郡	小豆郡	香川郡		美馬郡	板野郡	阿波郡	名部郡	海部郡	那賀郡	勝浦市	名東市	德島市
一人	一人	一人	一人		一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人	一人

衆議院議員選舉法

第三區	神埼郡	三養基郡	一人
第四區	小城郡	小島郡	二人
第五區	東松浦郡	西松浦郡	一人
▲熊本縣	熊本市	一一人	一人
第一區	熊本市	一人	
第二區	飽託郡	一人	
第三區	玉名郡	一人	
第四區	鹿本郡	蘇池郡	二人
第五區	上益城郡	下益城郡	二人
第六區	八代郡	球磨郡	二人

第七區	天草郡	一人		
▲宮崎縣	宮崎郡	二人		
第一區	宮崎郡	二人		
第二區	北諸縣郡	西諸縣郡	東諸縣郡	二人
第三區	白杵郡	西白杵郡	一人	
▲鹿兒島縣	鹿兒島市	一人		
第一區	鹿兒島市	一人		
第二區	鹿兒島郡	一人		
第三區	川邊郡	二人		
第四區	日置郡	一人		
第五區	薩摩郡	出水郡	二人	

第八區	早良郡	一人	
第九區	糟屋郡	一人	
第十區	遠賀郡	嘉穂郡	三人
第十一區	筑紫郡	朝倉郡	一人
第十二區	三井郡	浮羽郡	一人
第十三區	三浦郡	八女郡	一人
第十四區	池田郡	三山郡	一人
第十五區	門司郡	三浦郡	一人
第十六區	企救郡	田川郡	一人
第十七區	京築郡	上郡	一人

▲大分縣	大分市	一人	
第一區	大分市	一人	
第二區	大分郡	一人	
第三區	北海部郡	一人	
第四區	大野郡	一人	
第五區	玖珠郡	一人	
第六區	西國東郡	東國東郡	一人
第七區	下毛郡	佐佐郡	二人
▲佐賀縣	佐賀市	一人	
第一區	佐賀市	一人	
第二區	佐賀郡	一人	

第六區	熊毛郡	一人
第七區	伊佐郡 始良郡 贈吹郡	二人
第八區	大島	一人
▲沖繩縣		
第一區	那覇區	一人
第二區	島尻郡 宮古郡 八重山郡	二人
第三區	首里區	一人
第四區	國頭郡	一人
▲北海道廳		
第一區	札幌區	一人
第二區	小樽區	一人
第三區	函館區	一人

第四區	旭川區	一人
第五區	室蘭區	一人
第六區	札幌支廳管内	一人
第七區	空知支廳管内	二人
第八區	留萌支廳管内 上川支廳管内 宗谷支廳管内	二人
第九區	網走支廳管内 根室支廳管内 釧路支廳管内 河西支廳管内	二人
第十區	浦河支廳管内 室蘭支廳管内	一人
第十一區	函館支廳管内	一人
第十二區	檜山支廳管内 後志支廳管内	二人

本表ハ十年間ハ之ヲ更正セス

四四

附則(大正八年法律第六十號附則)

本法ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス
 本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スルニ必要ナル選舉人名簿ニ關シ第十八條乃至第二十條第二十
 四條第二十六條第二十七條ニ規定スル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ勅令ヲ以テ別ニ其ノ
 期日又ハ期間ヲ定ム但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定ノ日迄其ノ效力ヲ有ス

●衆議院議員選舉法施行令 (明治三十四年十月四日 勅令第百八十六號)

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ明治三十三年法律第七十三號衆議院議員選舉法施行令ヲ裁可シ茲
 ニ公布セシム

衆議院議員選舉法施行令(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ改正)

第一條 衆議院議員選舉法第二條ニ依リ市町村ニ於テ二箇以上ノ投票區ヲ設ケ又ハ數町村
 ノ區域ニ依リ一投票區ヲ設ケルコトヲ要スルトキハ地方長官之ヲ定メ管内ニ告示スヘシ
 第二條 二箇以上ノ投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル(大正九年勅令第三十
 七號ヲ以テ改正)
 一 選舉人名簿ハ每投票區各別ニ之ヲ調製スヘシ
 二 各投票區ニ於ケル投票管理者ハ市ニ在リテハ地方長官、町村ニ在リテハ郡長ニ於テ

衆議院議員選舉法施行令

官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ指名ス此ノ場合ニ於テハ投票管理者ノ内一名ハ市町村長、市町村長故障アルトキハ其ノ職務ヲ行フ者ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ要ス

三 市町村長ハ選舉前選舉人名簿ヲ各投票管理者ニ送付スヘシ

第三條

數町村ノ區域ニ依リ一投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル

一 投票管理者ハ郡長ニ於テ關係町村長、町村長故障アルトキハ其ノ職務ヲ行フ者ノ中ニ就キ之ヲ指名ス

二 町村長ハ選舉前選舉人名簿ヲ投票管理者ニ送付スヘシ

第四條 選舉人ノ年齢ハ選舉人名簿調製ノ期日ニ依リ被選舉人ノ年齢ハ選舉ノ期日ニ依リ之ヲ算定ス

第四條ノ二

選舉人名簿調製期日後選舉人其ノ投票區域外ニ住所ヲ移シタル場合ニ於テハ前住所地ノ投票所ニ於テ投票ヲ爲スヘシ(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ本條追加)

第五條

郡市町村ノ境界變更アリタル爲選舉人名簿ニ異動ヲ生シタルトキハ郡市長ニ在リテハ其ノ管理ニ屬スル選舉人名簿中異動ニ係ル部分ヲ新ニ屬シタル郡市ノ郡市長ニ送付シ町村長ニ在リテハ其ノ管理ニ屬スル選舉人名簿中異動ニ係ル部分ヲ新ニ屬シタル町村ノ町村長ニ送付シ同時ニ其ノ旨ヲ郡長ニ報告スヘシ

町村長ニ於テ選舉人名簿ノ送付ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ郡長ニ報告スヘシ

市町村ノ廢置分合アリタル爲選舉人名簿ノ引繼ヲ要スルトキハ本條ノ例ニ依ル

第六條 前條ニ依リ郡長ニ於テ市長ヨリ選舉人名簿ノ送付ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ副本ヲ調製シ關係町村長ニ送付スヘシ

第七條 選舉人名簿縦覽ノ場所ハ郡長及市町村長ニ於テ縦覽期日ヨリ少クトモ三日前ニ之ヲ告示スヘシ

第八條 選舉人名簿其ノ他選舉ニ關スル書類ハ使用ノ時期ヲ經過スルモ選舉若ハ當選ノ效力確定セサル間ハ之ヲ保存スルコトヲ要ス

市町村ニ於テ二箇以上ノ投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ投票管理者ノ保存スヘキ書類ハ市町村長ニ於テ前項ノ例ニ依リ之ヲ保存スルコトヲ要ス

第九條 郡市長ニ於テ投票立會人ヲ選任シタルトキハ同時ニ其ノ住所氏名ヲ投票管理者ニ通知スヘシ

第十條 投票管理者ニ於テ必要アリト認ムルトキハ投票所入場券及到着番號札ヲ選舉人ニ交付スルコトヲ得

第十一條 投票記載ノ場所ハ選舉人ヲシテ他ノ選舉人ノ投票ヲ視ヒ又ハ投票ノ交換其ノ他不正ノ手段ヲ用ウルコト能ハサラシムル爲相當ノ設備ヲ爲スヘシ

第十二條 投票函ハ二重ノ蓋ヲ造リ各別ニ鎖鑰ヲ設ケヘシ

第十三條 投票管理者ハ投票ヲ爲サシムルニ先チ投票所ニ參集シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖スヘシ

第十四條 投票用紙ハ投票管理者及投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲシテ其ノ住所氏名ヲ自稱セシメ選舉人名簿ニ對照シタル後之ヲ交付スヘシ(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ改正)

第十五條 選舉人誤テ投票ノ用紙又ハ封筒ヲ汚損シタルトキハ其ノ引換ヲ請求スルコトヲ得

第十六條 投票ハ投票管理者及投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人自ラ之ヲ投函スヘシ

第十七條 投票ヲ爲サムトスル選舉人ヲシテ本人ナル旨ノ宣言ヲ爲サシムル必要アルトキハ投票管理者ハ投票立會人ノ面前ニ於テ之ヲ宣言セシメ投票所ノ事務ニ從事スル者ヲシテ之ヲ筆記セシメ選舉人ニ讀聞カセ選舉人ヲシテ之ニ署名セシムヘシ(同上)

前項ノ宣言書ハ之ヲ投票簿ニ添附スヘシ

第十八條 選舉人ニシテ投票前投票所外ニ退出シ又ハ退出ヲ命セラレタルトキハ投票管理者ハ投票用紙ヲ取上ケヘシ(同上)

第十九條 (大正九年勅令第三十七號ヲ以テ削除)

第二十條 投票ヲ終リタルトキハ投票管理者ハ投票函ノ内蓋ノ投票口及内蓋ヲ鎖シ其ノ内蓋ノ鑰ハ投票函ヲ送致スヘキ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ鑰ハ投票管理者之ヲ保管スヘシ

第二十一條 地方長官ハ衆議院議員選舉法第四十四條ニ依リ投票期日ヲ定メタルトキハ直ニ選舉長及關係郡市長ニ之ヲ通知スヘシ(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ改正)

郡市長ニ於テ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ更ニ衆議院議員選舉法第三十二條ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十二條 地方長官ニ於テ選舉立會人ヲ選任シタルトキハ同時ニ其ノ住所氏名ヲ選舉長ニ通知スヘシ(同上)

第二十三條 一選舉區數郡市ニ涉ルトキハ郡長ハ選舉會開會前選舉人名簿ヲ選舉長ニ送付スヘシ(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ本條追加)

第二十四條 投票ヲ點檢スルトキハ選舉長又ハ選舉事務ニ從事スル者ニ於テ每票記載ノ氏名ヲ朗讀シ選舉事務ニ從事スル者ニ名ヲシテ各別ニ同一被選舉人ノ得票ヲ點數簿ニ記入セシムヘシ(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ改正)

第二十五條 投票ノ點檢ヲ終リタルトキハ選舉長ハ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀スヘシ但シ一選舉區數郡市ニ涉ル場合ニ於テハ各被選舉人ノ各郡市別得票數ヲ朗讀シ終ニ其ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ(同上)

衆議院議員選舉法施行令

第二十五條 選舉長ハ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效ヲ區別シ選舉立會人ト共ニ封印ノ上之ヲ保存スヘシ(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ改正)

不受理ノ決定アリタル投票ハ其ノ封筒ト共ニ前項ノ例ニ依リ之ヲ保存スヘシ

第二十六條 選舉長ハ衆議院議員選舉法第七十一條ノ報告ヲ爲シタルトキハ投票管理者及郡長ヨリ送付シタル選舉人名簿ヲ關係郡市町村長ニ返付スヘシ(同上)

第二十七條 (大正九年勅令第三十七號ヲ以テ削除)

第二十八條 地方長官ハ衆議院議員選舉法第六十二條ニ依リ選舉會ノ期日ヲ定メタルトキハ更ニ同法第五十三條ノ手續ヲ爲スヘシ(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ改正)

第二十八條ノ二 當選人衆議院議員選舉法第七十三條ノ期間内ニ當選承諾ノ届出ヲ爲ササルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スヘシ(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ本條追加)

第二十九條 選舉人名簿、投票ノ用紙及封筒並投票函ノ調製ニ要スル費用ハ府縣費及北海道地方費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ改正)

第三十條 地方長官、選舉長又ハ投票管理者ニ於テ選舉事務ノ爲要スル費用及選舉會場又ハ投票所ニ要スル費用ハ當該行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ(同上)

第三十一條 前條ノ當該行政廳ニ以上アル場合ニ於テハ其ノ支辨スヘキ費用ハ當該行政廳

ニ之ヲ平分スヘシ此ノ場合ニ於テ當該行政廳ノ經費カ同一經濟ニ屬スルトキハ一行政廳ノ經費ヲ以テ支辨スヘシ(同上)

第三十二條 投票立會人及選舉立會人ニハ地方長官ノ定ムル所ニ依リ職務ノ爲要スル費用ヲ給スルコトヲ得(同上)

前項ノ費用ハ府縣費及北海道地方費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第三十三條 衆議院議員選舉法ニ於ケル直接國稅ノ種類左ノ如シ(同上)

一 地租

二 所得稅 所得稅法第三條第一項第二種ノ所得中無記名債券ノ所得ニ係ル所得稅ヲ除ク

三 營業稅

四 賣藥營業稅(四十四年勅令第三百三十五號ヲ以テ追加)

五 礦業稅(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ追加)

六 砂礦區稅(同上)

第三十四條 衆議院議員選舉法第一條ノ別表ニ於テ獨立ノ選舉區ト爲シタルモノヲ除クノ外市ハ從前屬シタル選舉區ニ包含スルモノトス

第三十五條 (大正九年勅令第三十七號ヲ以テ削除)

第三十六條 選舉長、投票管理者及其ノ代理者故障アルトキハ上級官廳ハ臨時ニ官吏又ハ吏員ヲシテ其ノ事務ヲ管掌セシムルコトヲ得(大正九年勅令第三十七號ヲ以テ改正)

第三十七條 衆議院議員選舉法第三條及第六條ノ規定ハ本令ニ之ヲ準用ス

第三十八條 (大正九年勅令第三十七號ヲ以テ削除)

附則(大正九年勅令第三十七號附則)

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

●北海道ノ區以外ノ地ニ衆議院議員選舉法施行ノ件

(明治三十六年六月三十日)
勅令 第百五號

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ北海道ノ札幌區函館區小樽區以外ノ地ニ衆議院議員選舉法施行ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第一條 北海道ノ札幌區函館區小樽區以外ノ地ニ衆議院議員選舉法ヲ次ノ總選舉ヨリ施行ス

第二條 北海道ニ於テハ衆議院議員選舉法及其ノ附屬法令ニ關シテハ支廳ノ所轄區域ヲ一郡ノ區域、役場事務ヲ共同處理スル町村ノ組合ヲ一町村ト看做シ支廳長ハ郡長、役場事務ヲ共同處理スル組合ノ管理者ハ町村長、支廳ハ郡役所、役場事務ヲ共同處理スル組合

役場ハ町村役場ニ該當ス

●北海道衆議院議員選舉特例(大正九年三月五日)
勅令第三十八號

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ北海道衆議院議員選舉特例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

北海道衆議院議員選舉特例

第一條 衆議院議員選舉法第一百條ノ規定ニ依リ北海道廳根室支廳管内國後郡、紗那郡、振別郡、擇捉郡及藥取郡ニ於ケル選舉ニ關シ第二條以下ノ特例ヲ設ク

第二條 戶長選舉人名簿ヲ調製シタルトキハ十月十五日ノ期限ニ拘ラス速ニ其ノ正本ノミヲ北海道廳支廳長ニ送付スヘシ

北海道廳支廳長戶長ヨリ送付シタル選舉人名簿ヲ修正シタルトキハ其ノ由ヲ選舉人名簿縦覽開始ノ前日迄ニ戶長ニ通知シ副本ヲ修正セシムヘシ

第三條 衆議院議員選舉法第二十一條及第二十二條ノ規定ニ依ル申立ハ戶長ニ對シ之ヲ爲スヘシ此ノ場合ニ於テハ同法第二十三條ノ規定ヲ準用ス

第四條 戶長ニ於テ前條ノ申立ヲ受ケタルトキハ其ノ理由及證據ヲ審查シ申立ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ決定スヘシ其ノ申立ヲ正當ナリト決定シタルトキハ直ニ選舉人名簿ノ副本ヲ修正シ其ノ由ヲ申立人及關係人ニ通知シ併セテ其ノ要領ヲ告示スヘシ其ノ申

北海道衆議院議員選舉特例

立テ正當ナラスト決定シタルトキハ申立人ニ之ヲ通知スヘシ

前項ノ規定ニ依リ名簿ノ副本ヲ修正シタルトキハ戸長ハ其ノ由ヲ北海道廳支廳長ニ報告スヘシ此ノ場合ニ於テハ北海道廳支廳長ハ名簿ノ正本ヲ修正スヘシ

第五條 衆議院議員選舉法第二十五條ノ規定ハ前條戸長ノ決定ニ關シ之ヲ準用ス但シ七日トアルハ三十日トス

第六條 確定判決ニ依リ選舉人名簿ノ修正スヘキモノハ戸長ニ於テ直ニ之ヲ修正シ其ノ要領ヲ告示スヘシ

前項ノ規定ニ依リ名簿ノ副本ヲ修正シタルトキハ戸長ハ其ノ由ヲ北海道廳支廳長ニ報告スヘシ此ノ場合ニ於テハ北海道廳支廳長ハ名簿ノ正本ヲ修正スヘシ

第七條 衆議院議員選舉法第二十六條及第三十九條第二項乃至第四項ノ規定ハ之ヲ適用セ

第八條 投票管理者ハ投票ノ翌日投票所ニ於テ衆議院議員選舉法第五十四條、第五十五條第二項及第五十七條ノ例ニ依リ選舉長ニ屬スル職務ヲ行フ此ノ場合ニ於テハ投票立會人ハ其ノ例ニ依リ選舉立會人ニ屬スル職務ヲ行フ

前項ノ規定ニ依リ投票ヲ點檢スル場合ニ於テハ衆議院議員選舉法施行令第二十三條ノ規定ヲ準用ス

第九條 前條ノ規定ニ依リ投票ノ點檢ヲ終リタルトキハ投票管理者ハ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀スヘシ

第十條 投票管理者ハ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效ヲ區別シ投票立會人ト共ニ之ニ封印ヲ施スヘシ

第十一條 投票ノ點檢終リタルトキハ投票管理者ハ直ニ各被選舉人ノ得票數ヲ選舉長ニ報告スヘシ

第十二條 投票管理者ハ前四條ノ規定ニ依ル手續ニ關スル顛末書ヲ作製シ投票立會人ト共ニ署名シ投票録及投票ト併セテ選舉長ニ之ヲ送致スヘシ

第十三條 衆議院議員選舉法第五十六條ノ規定ハ前五條ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十四條 投票管理者ハ豫メ第八條乃至第十二條ノ規定ニ依ル手續ヲ行フ日時ヲ告示スヘシ

第十五條 天災其ノ他避クヘカラサル事故ニ因リ第八條乃至第十二條若ハ前條ノ規定ニ依ル手續ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更ニ之ヲ行フノ必要アルトキハ投票管理者ハ北海道廳支廳長ニ其ノ由ヲ届出ツヘシ此ノ場合ニ於テハ北海道廳支廳長ハ更ニ期日ヲ定メ其ノ手續ヲ行ハシムヘシ

第十六條 選舉長ハ第十一條ノ規定ニ依ル報告及衆議院議員選舉法第四十二條又ハ第四十

三條ノ規定ニ依リ送致セラレタル投票函ノ總テ到達シタル翌日選舉會ヲ開クヘシ
 選舉長ハ前項ノ投票函ノ投票ニ付衆議院議員選舉法第五十五條ノ規定ニ依ル手續ヲ終リ
 タルトキハ前項ノ報告ヲ調査シ毎投票區得票者ノ氏名及其ノ得票數ヲ朗讀スヘシ
第十七條 第一條ノ郡ニ於ケル選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於ケル選
 舉會ニ於テハ其ノ選舉ニ係ル第十一條ノ規定ニ依ル報告ヲ調査スヘシ
第十八條 第十一條ノ規定ニ依ル報告ノ書類及第十二條ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタル願末
 書ハ選舉長ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ
 第十二條ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタル投票ノ保存ハ封印ノ儘之ヲ爲スヘシ
第十九條 衆議院議員選舉法第九十九條ノ規定ハ投票立會人正當ノ事故ナクシテ第十條ヲ
 除クノ外本令ニ定メタル義務ヲ缺キタル場合ニ付之ヲ適用ス

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

●市町村外ニ於テ納ムル直接國稅證明ノ件(大正九年三月五日
內務省令第二號)

明治三十四年十月內務省令第二十七號衆議院議員選舉法ニ依リ市町村外ニ於テ納ムル直接
國稅證明ニ關スル件左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

衆議院議員選舉法第十九條ニ依リ選舉人ニ於テ納稅ノ届出ヲ爲ストキハ其ノ稅ヲ徵收スル
 行政廳、公共ノ團體若ハ組合又ハ銀行會社ノ證明ヲ得ルコトヲ要ス
 前項證明ノ請求ヲ受ケタル行政廳、公共ノ團體若ハ組合又ハ銀行會社ハ遲滯ナク證明ヲ爲
 スヘシ

●衆議院議員選舉法第二十七條末項ノ選舉人名簿ニ

關スル件(明治三十四年十月七日
內務省令第二十八號)

明治三十三年法律第七十三號衆議院議員選舉法第二十七條ニ依リ更ニ調製スル選舉人名簿
ニ關スル件左ノ通定ム

明治三十三年法律第七十三號衆議院議員選舉法第二十七條末項ノ選舉人名簿ノ調製及其ノ
期日縱覽確定ニ關スル期日期間等ハ地方長官之ヲ定ム

●大正九年選舉人名簿ニ關スル期日及期間ヲ定ムル件

(大正九年三月五日
勅令第三十九號)

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ大正九年ニ於ケル衆議院議員總選舉ニ必要ナル選舉人名簿ニ關ス
ル期日及期間ヲ定ムル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

大正八年法律第六十號附則第二項ノ規定ニ依リ大正九年ニ於ケル總選舉ニ必要ナル選舉人

市町村外ニ於テ納ムル直接國稅證明ノ件

名簿ニ關シ衆議院議員選舉法第十八條乃至第二十條、第二十四條、第二十六條及第二十七條ニ規定スル期日及期間ヲ左ノ如ク定ム

第十八條第一項ノ選舉資格調査ノ期日ヲ三月十日、選舉人名簿送付ノ期限ヲ同月二十四日トシ同條第二項ノ期限ヲ同月三十一日トシ同條第三項ノ選舉資格調査ノ期日ヲ同月十日、選舉人名簿調製ノ期限ヲ同月三十一日トス

第十九條ノ期限ヲ三月十五日トス

第二十條ノ期間ヲ四月三日ヨリ十日間トス

第二十四條ノ期間ヲ十五日内トス

第二十六條第一項ノ期間ヲ四月十三日ヨリ同月二十七日迄トシ同條第二項ノ期限ヲ五月四日トス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●北海道大正九年選舉人名簿ニ關スル特例ノ件(大正九年三月五日勅令第四十號)

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ北海道ニ於ケル衆議院議員ノ選舉ニ必要ナル大正九年ニ於テ調製

スル選舉人名簿ニ關スル特例ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

衆議院議員選舉法第百十條ノ規定ニ依リ北海道廳根室支廳管内國後郡、紗那郡、振別郡、擇捉郡及蔭取郡ニ於テ大正九年ニ於テ初テ調製スル衆議院議員選舉人名簿ニ關シ左ノ特例ヲ設ケ

北海道廳支廳長選舉人名簿縦覽期間内ニ名簿ノ送付ヲ受ケタルトキハ殘期間之ヲ縦覽ニ供スヘシ縦覽期間内ニ名簿ノ送付ヲ受ケサルトキハ之ヲ縦覽ニ供スルコトヲ要セス

北海道衆議院議員選舉特例第四條ノ期間ヲ十五日内トス

投票管理者ニ於テ北海道衆議院議員選舉特例第十一條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲ストキハ併セテ選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ數ヲ報告スヘシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

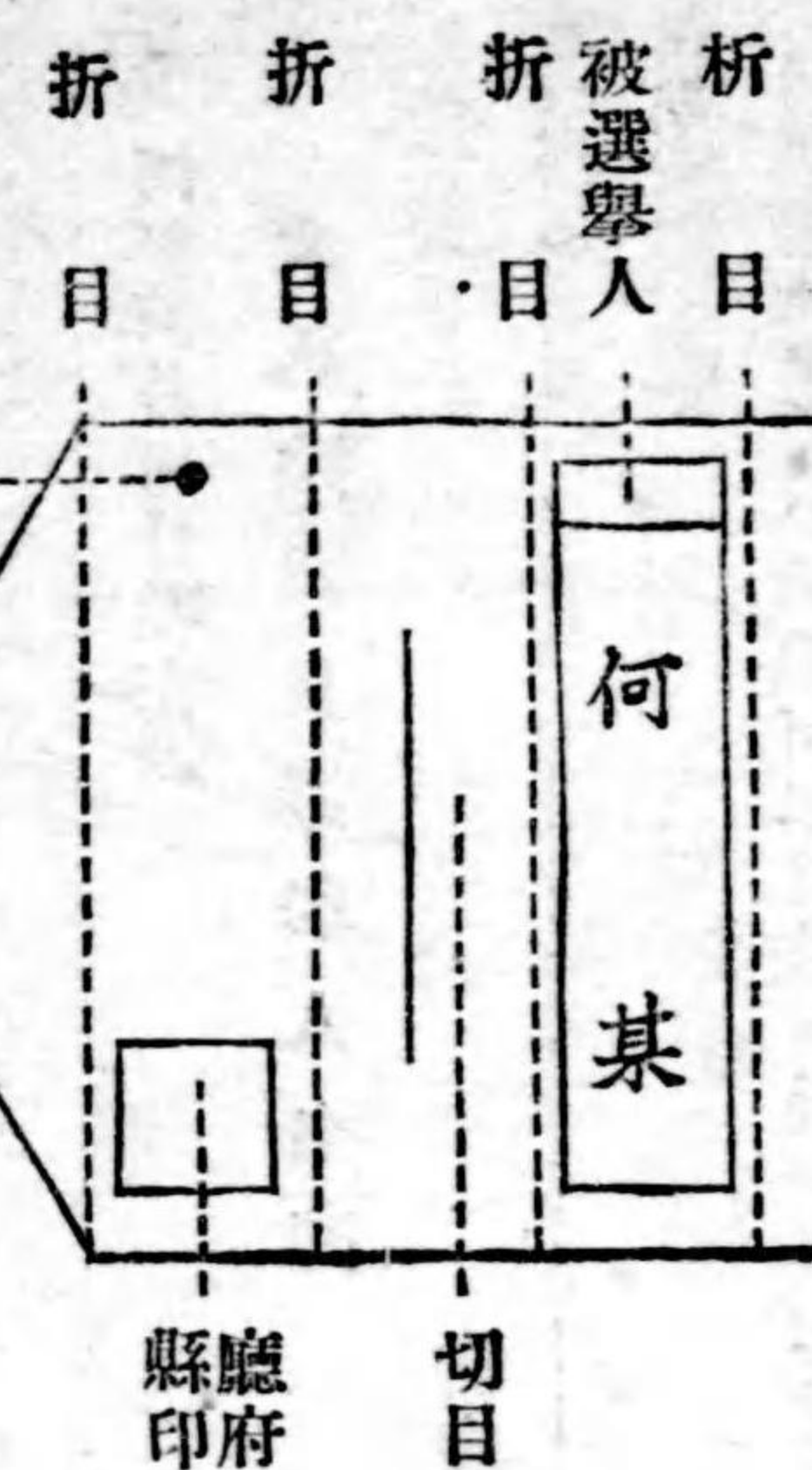
●衆議院議員選舉人名簿投票用紙封筒及投票函ノ様式

(明治三十四年十月七日
内務省令第二十九號)

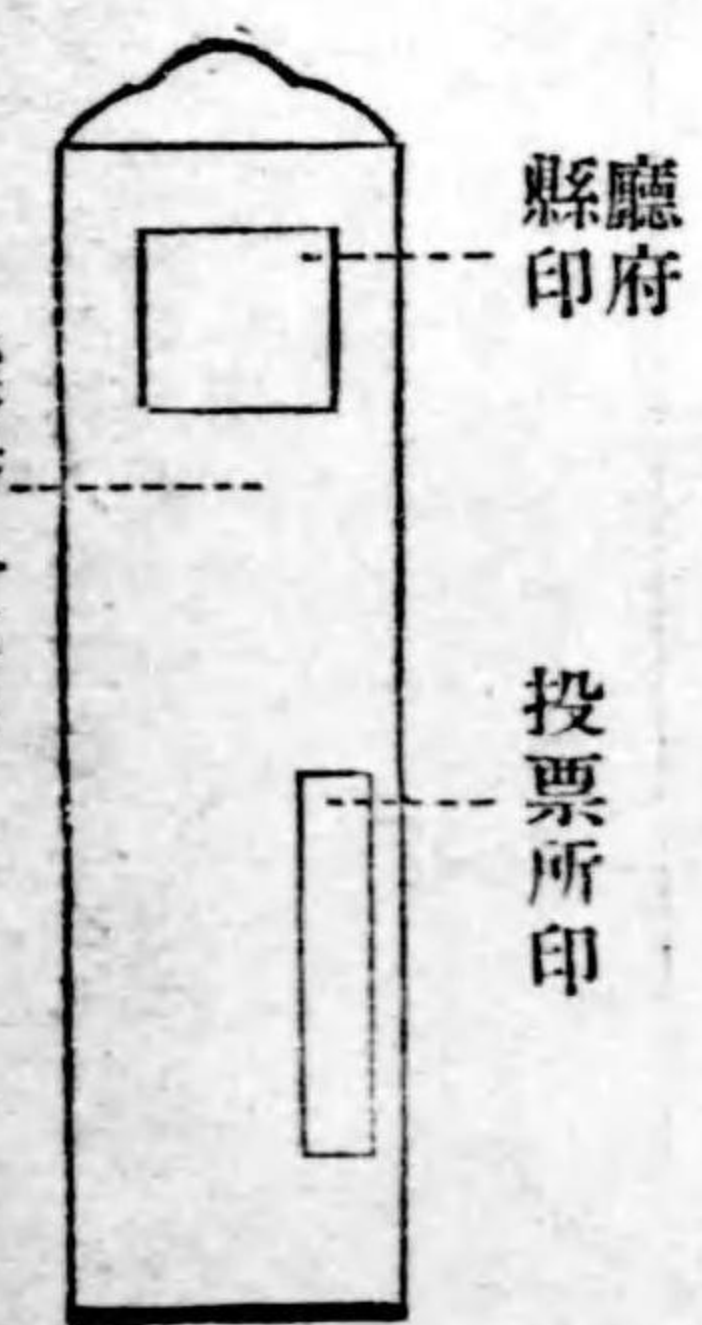
明治三十三年法律第七十三號衆議院議員選舉法ニ依リ衆議院議員ノ選舉ニ要スル選舉人名簿投票用紙封筒及投票函ノ様式左ノ通之ヲ定ム(四十年内務省令第十號ヲ以テ本令中改正)

選舉人名簿投票用紙封筒及投票函ノ様式

投票用紙様式 用紙程村又ハ西ノ内

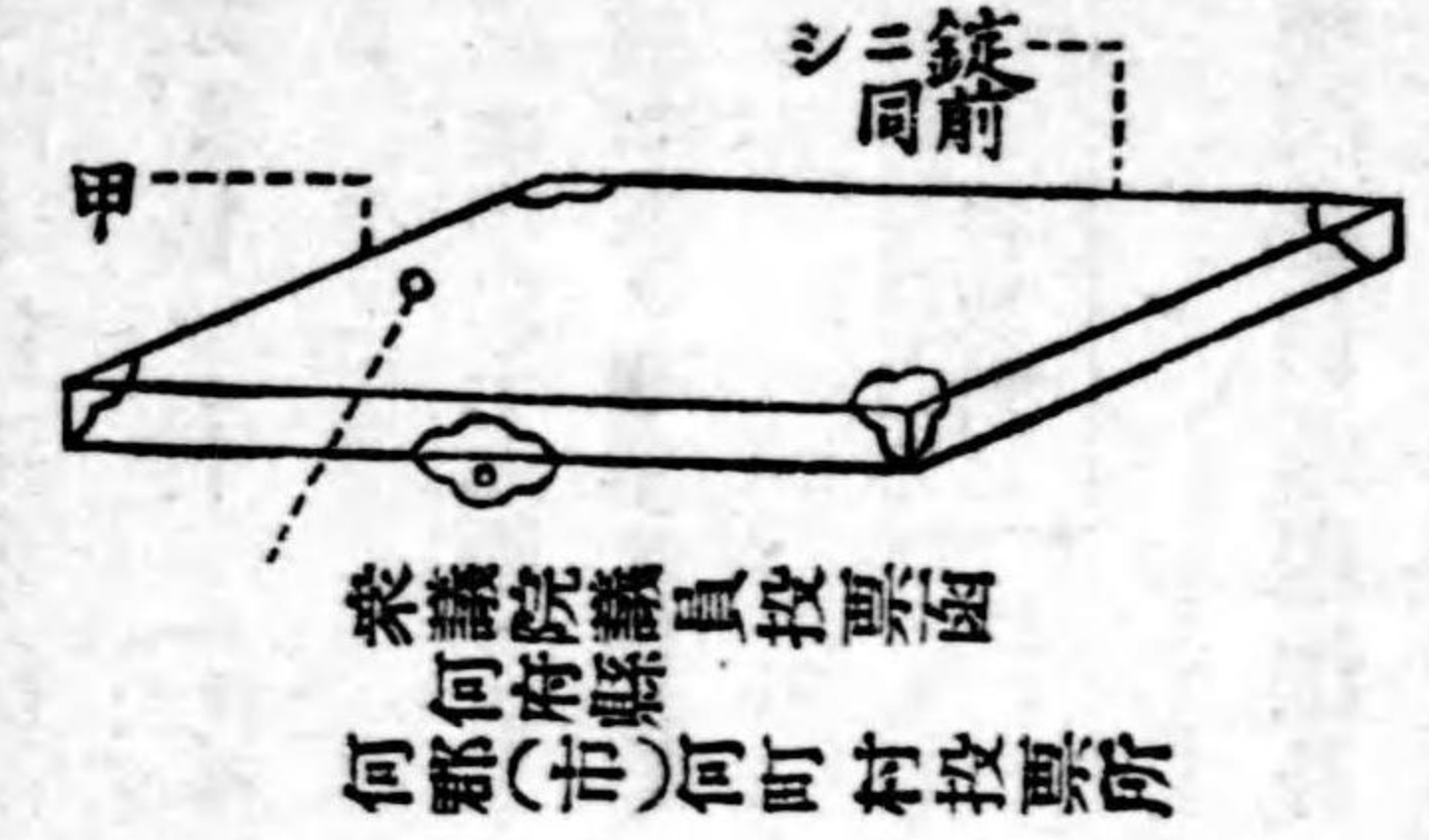


衆議院議員選舉法第三十九條ニ依リ假ニ爲サシムル投票ノ封筒様式

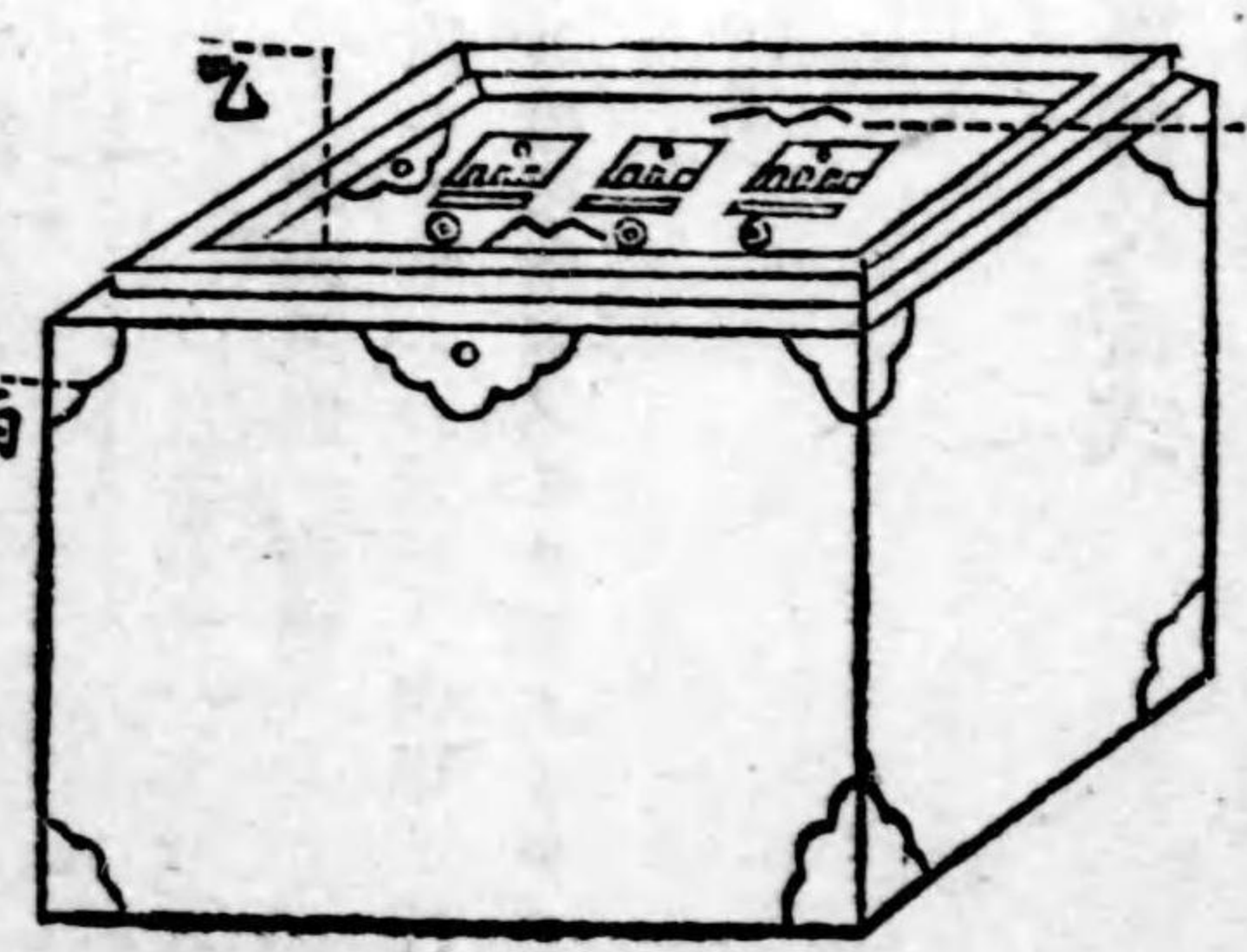
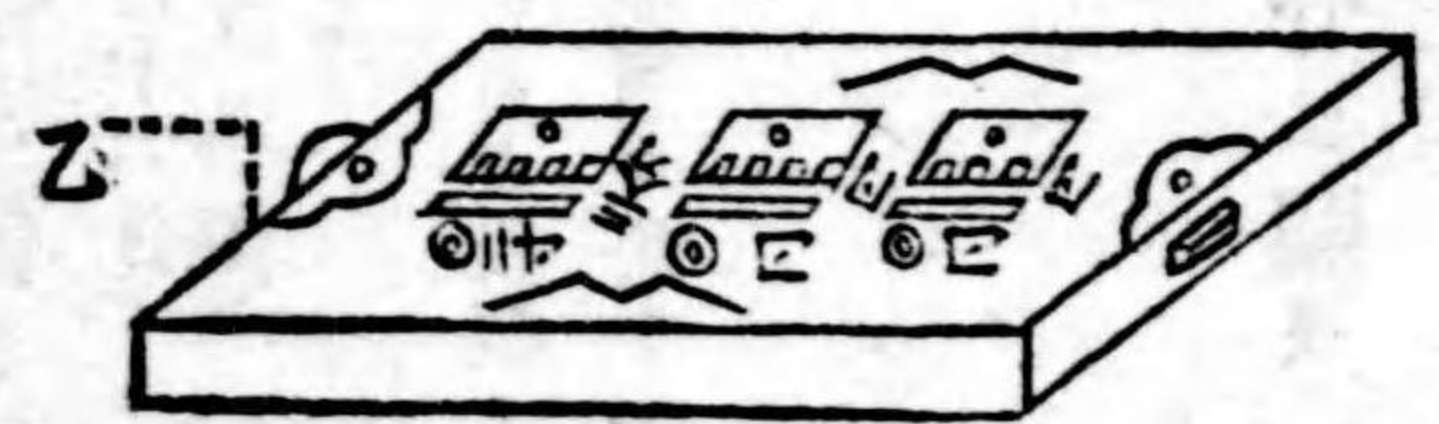


投票函様式

厚仕上凡八歩
高凡一尺二寸
幅凡一尺五寸
横凡一尺
但シ大小ハ
選舉人ノ多
寡ニ應シ適
宜ニ之ヲ造
ルヘシ



此ノ錠内ノ錠蓋トナルヘシ用モ異ノハ此



投票口ハ便宜ニ從ヒ一箇又ハ二箇ト爲スモ妨ケナシ此ノ蓋ハテウツガイニ造リ投票終レハ蓋トナシ錠ヲオロス但シ内蓋ノ輪ハ五箇所共一種ノモ

選舉人名簿投票用紙封筒及投票函ノ様式

●衆議院議員選舉法第三十九條ニ依リ假ニ爲サシムル
投票封筒ノ件 (大正元年十一月十六日)
(内務省訓令第十八號)

北海道廳 府縣

衆議院議員選舉法第三十九條ニ依リ假ニ爲サシムル投票ノ封筒ニハ特ニ投票所ノ印章ヲ押捺セズ豫メ封筒ニ左ノ印章ヲ押捺シ置キ各投票所ニ於テハ單ニ投票所名ノミヲ記入スルコト、シ妨ケナシ

投票所

●衆議院議員選舉法及同施行令ニ關スル事務及書式
等取扱方 (明治三十四年十月七日)
(内務省訓令第十四號)

廳府縣

衆議院議員選舉法及同施行令ニ就テハ其ノ事務及書式等左ノ各條ニ準據シ取扱フヘシ
第一條 衆議院議員選舉法第三十二條ニ依リ選任シタル投票立會人其ノ職ヲ辭シタル場合

ニ於テ選舉ノ期日ヨリ少クトモ三日前ニ之ヲ本人ニ通知スルコトヲ得ヘキ餘日ヲ存スルトキハ同條ニ依リ更ニ投票立會人ヲ選任スヘシ

第二條 市役所町村役場以外ニ投票所ヲ設ケル場合ニ於テハ可成門戸アル場處ヲ指定スヘシ

第三條 投票用紙及封筒ヲ各投票所ニ配付スルトキハ投票所毎ニ各其ノ數ヲ明記シ投票終了ノ後直ニ其ノ使用ノ數ヲ報告セシメ殘餘及汚損ノ投票用紙及封筒ハ同時ニ之ヲ返還セシムヘシ

第四條 投票所ハ概略別記様式ニ從ヒ選舉人ノ多少ニ依テ適宜之ヲ斟酌シ受付所選舉人控所選舉人名簿對照及投票用紙交付所投票記載所投票ノ場所等ヲ設備スヘシ (大正九年内務省訓令第六號ヲ以テ改正)

第五條 投票ハ投票記載ノ爲設ケタル卓上ニ於テ之ヲ記載セシメ其ノ記載終リタルトキハ直ニ投函セシムヘシ
投票記載ノ爲設ケタル卓上ニハ筆硯墨ヲ備ヘ置キ投票記載ニ支障ナカラシムヘシ

第六條 選舉人出入ノ門戸及投票所出入口等ニハ警察官吏又ハ特ニ設ケタル取締人ヲ配置シ取締ヲ爲サシムヘシ

第七條 衆議院議員選舉法第四十條ニ依リ投票函閉鎖ノ後ハ選舉長ニ送致スル迄ノ間投票衆議院議員選舉法及同施行令ニ關スル事務及書式等

函ハ之ヲ投票所外ニ轉送スルコトヲ得ス(大正九年内務省訓令第六號ヲ以テ改正)

第八條 衆議院議員選舉法第五十三條ニ依リ選任シタル選舉立會人其ノ職ヲ辭シタル場合ニ於テ選舉會開會ノ日ヨリ少ナクトモ三日前ニ之ヲ本人ニ通知スルコトヲ得ヘキ餘日ヲ存スルトキハ同條ニ依リ更ニ選舉立會人ヲ選任スヘシ(同上)

第九條 衆議院議員選舉法第七十條ノ手續ハ選舉會ニ於テ之ヲ行フヘシ

第十條 投票録選舉點數簿ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ(同上)

投票録選舉録ハ謄本ヲ調製シ選舉人又ハ被選舉人ノ請求アリタルトキハ之ヲ閱覽セシム

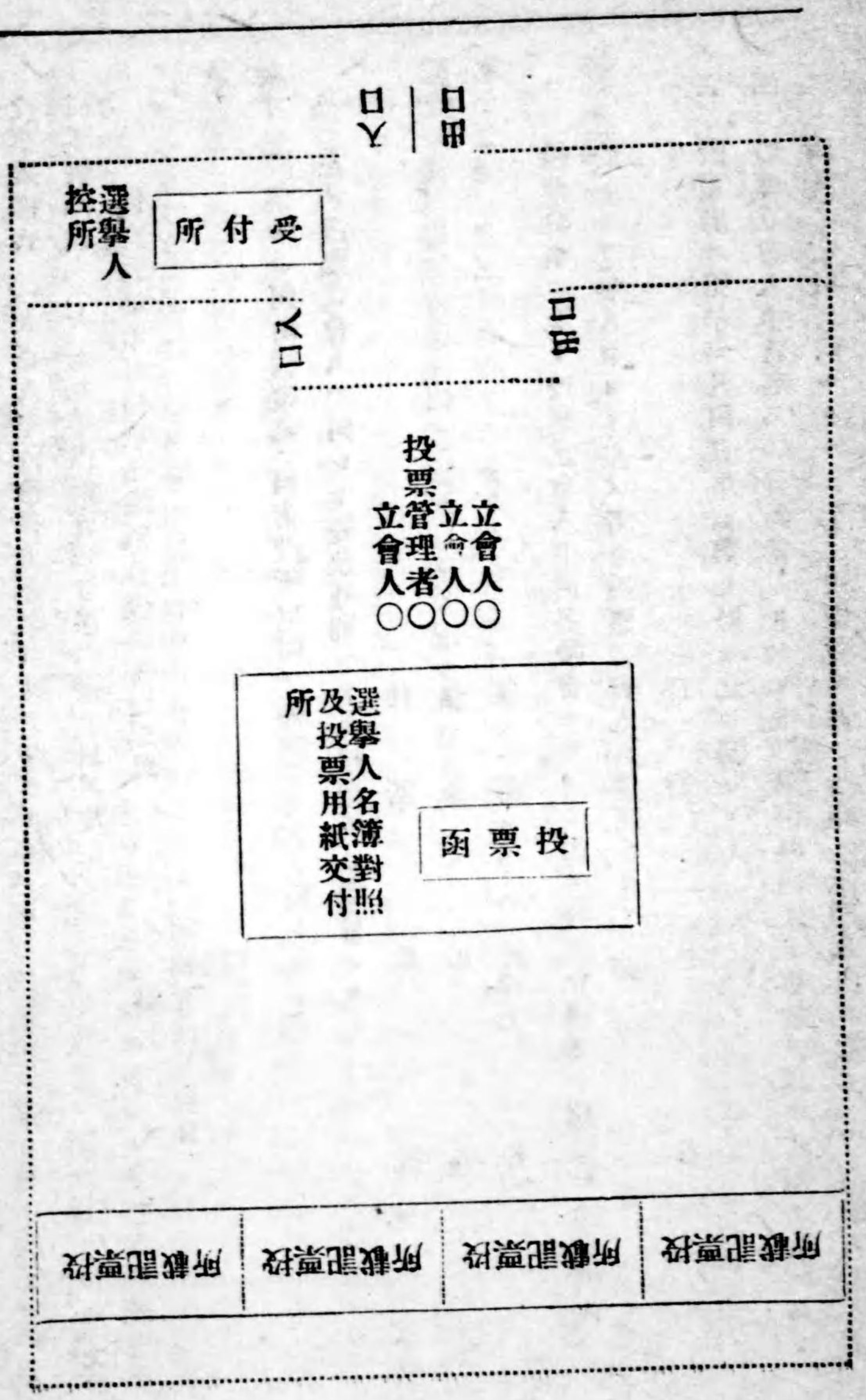
(シ)

第十一條 當選證書ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第十二條 投票所選舉會場ニハ各其ノ門戸ニ標札ヲ掲クヘシ(同上)

(別記)

投票所様式(大正九年内務省訓令第六號ヲ以テ改正)



投票簿様式 (大正九年内務省訓令第六號ヲ以テ削除)
投票録様式 (大正九年内務省訓令第六號ヲ以テ改正)

何府縣郡市町村衆議院議員投票所投票録

欄上
何年月何日
投票執行

一 投票所ハ何町村役場(何市役所)(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
二 左ノ投票立會人ハ何レモ投票時刻マテニ投票所ニ參會シタリ

住	所	氏	名
住	所	氏	名
住	所	氏	名

投票時刻ニ至リ投票立會人中何名參會セサルニ由リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住	所	氏	名
---	---	---	---

三 投票場ハ何年月何日午前第七時ニ之ヲ開キタリ

四 投票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前第七時何々ノ事故ヲ以テ其職ヲ辭シタル爲其ノ定數ヲ缺キタルニ由リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人中ヨリ

午前第七時左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住	所	氏	名
---	---	---	---

五 投票管理者ハ投票立會人ト共ニ投票ニ先チ投票所ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖シ投票管理者及投票立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ

六 投票管理者及投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲシテ逐次其ノ住所氏名ヲ自稱セシメ選舉人名簿ニ對照シタル後(到着番號札ト引換ニ)投票用紙ヲ交附シタリ

七 選舉人ハ自ラ投票ヲ認メ之ヲ投票函ニ投入シタリ

八 投票管理者ハ左ノ選舉人ノ本人ナルヤ否ヲ確認スルコト能ハサリシヲ以テ投票立會人ノ面前ニ於テ其ノ本人ナル旨ヲ宣言セシメ投票所ノ事務ニ從事スル職氏名ヲシテ之ヲ筆記セシメ之ヲ選舉人ニ讀ミ聞カセ選舉人ヲシテ之ニ署名セシメタリ

住	所	氏	名
---	---	---	---

投票管理者ハ左ノ選舉人ノ本人ナルヤ否ヲ確認スルコト能ハサリシヲ以テ投票立會人ノ面前ニ於テ其ノ本人ナル旨ノ宣言ヲ命ジタルモ其ノ宣言ヲ爲サ、ルニ依リ本人ニアラスト認メ之ヲ投票所外ニ退出セシメタリ

住	所	氏	名
---	---	---	---

衆議院議員選舉法及同施行令ニ關スル事務及書式等

九 左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ登録ナキモ之ニ登録セラルヘキ確定判決書ヲ所持シ投票所ニ到着シタルニ依リ投票管理者ハ之ヲシテ投票セシメタリ

十 左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ依リ投票管理者ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票ヲ拒否シタリ

左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ依リ投票管理者ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票ヲ拒否スヘキ旨決定シタルモ同選舉人ニ於テ不服ヲ申立ツルヲ以テ(投票立會人氏名ニ於テ異議アルヲ以テ)假ニ投票ヲ爲サシメタリ

十一 左ノ選舉人ハ誤テ投票用紙封筒ヲ汚損シタル旨ヲ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認メ之ト引換ニ投票用紙、封筒ヲ交付シタリ

十二 左ノ選舉人ハ投票所ニ於テ演說討論ヲ爲シ(喧騒ニ涉リ)(投票ニ關シ協議若ハ勸誘ヲ爲シ)(何々ニ因リ)投票所ノ秩序ヲ紊リタルニ依リ投票管理者ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ從ハサルヲ以テ投票用紙(到着番號札)ヲ取上ケ之ヲ投票所

外ニ退出セシメタリ

十三 投票管理者ハ投票所外ニ退出ヲ命シタル左ノ選舉人ニ對シ投票所ノ秩序ヲ紊ルノ虞ナシト認メ投票ヲ爲サシメタリ

投票管理者ニ於テ投票所外ニ退出ヲ命シタル左ノ選舉人ハ最後ニ入場シテ投票ヲ爲シタリ

十四 午後第六時ニ至リ投票管理者ハ投票所ヲ閉ツヘキ時刻ニ至リタル由ヲ告ケ投票所ノ入口ヲ鎖シタリ

十五 午後第何時投票所ニ在ル選舉人ノ投票結了シタルヲ以テ投票管理者ハ投票立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シタリ

十六 投票函ヲ閉鎖シタルニ依リ其ノ内蓋ノ鑰ハ投票函ヲ送致スヘキ左ノ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ鑰ハ投票管理者之ヲ保管ス

十七 投票函、投票録及選舉人名簿ヲ選舉長ニ送致スヘキ投票立會人左ノ如シ

衆議院議員選舉法及同施行令ニ關スル事務及書式等

- 十八 左ノ何名ハ投票所ノ事務ニ從事シタリ
氏 名
- 十九 投票所ニ臨監シタル官吏左ノ如シ
官 職 氏 名
- 二十 選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數
何 人
- 投票シタル選舉人ノ總數
何 人
- 投票拒否ノ決定ヲ受ケタル者ノ總數
何 人
- 内
假ニ投票ヲ爲サシメタル者
何 人
- 二十一 以上ノ外投票ニ關シ投票管理者ニ於テ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載ス
ヘシ

投票管理者

投票管理者ハ此ノ投票録ヲ作り之ヲ朗讀シタル上投票立會人ト共ニ茲ニ署名ス
何年何月何日

何市町村長 氏 名
投票立會人 氏 名
氏 名
氏 名

開票録様式(大正九年内務省訓令第六號ヲ以テ削除)
選舉録様式(大正九年内務省訓令第六號ヲ以テ改正)

欄上

何府縣第何區衆議院議員選舉會選舉録 何年何月何日
選舉會開會

- 一 選舉會場ハ何郡市役所(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
- 二 左ノ選舉立會人ハ何レモ選舉會開會ノ時刻ニ至リ選舉會ニ參會シタリ
住 所 氏 名
住 所 氏 名
住 所 氏 名

選舉會開會ノ時刻ニ至リ選舉立會人中何名參會セサルニ由リ選舉長ハ臨時ニ選舉區

衆議院議員選舉法及同施行令ニ關スル事務及書式等

内ニ於ケル選舉人中ヨリ左ノ者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

三 何年何月何日選舉長ハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタルヲ以テ其ノ翌何日午前第何時ヨリ選舉會ヲ開キ其ノ事務ヲ開始シタリ

四 選舉立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前第何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ定數ヲ缺キタルニ由リ選舉長ハ臨時ニ選舉區内ニ於ケル選舉人中ヨリ午前第何時左ノ者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

五 選舉長ハ選舉立會人立會ノ上(各郡市別ニ)逐次投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算シタルニ左ノ如シ

投票總數

何 票

投票人總數

何 人

外

假ニ爲シタル投票數

何 票

假ニ爲シタル投票人數

何 人

(右各郡市別内譯左ノ如シ)

(何郡市)

(投票數)

(何 票)

(投票人數)

(何 人)

(外)

(假ニ爲シタル投票數)

(何 票)

(假ニ爲シタル投票人數)

(何 人)

投票總數ト投票人總數ト符合セリ

(何郡市ハ)投票總數ト投票人總數ト符合セス即チ投票總數ハ投票人總數ニ比シ何票多ク又ハ少シ(其ノ理由ノ明カナルモノハ之ヲ記載スヘシ)

六 投票管理者ヨリ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニ於テ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

選舉長ハ右ノ投票ヲ調査シ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ左ノ通之ヲ決定シタリ

受理セシモノ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

衆議院議員選舉法及同施行令ニ關スル事務及書式等

受理セサリシモノ

七六

一事由何々 住所 氏名

七 選舉長ハ(各郡市別ニ)各投票所ノ投票ヲ混同シ選舉立會人ト共ニ投票ヲ點檢シ選舉長

(選舉事務ニ從事スル官職氏名)ハ毎票記載ノ氏名ヲ朗讀シタリ

八 選舉事務ニ從事スル官職氏名及官職氏名ノ二名ハ投票記載ノ氏名ノ朗讀ニ應ジ各別ニ

同一被選舉人ノ得票ヲ點數簿ニ記入シ且其ノ一名ニ於テ各被選舉人ノ得票ヲ記入スル

九 選舉長ニ於テ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ有效又ハ無効ト決定シタル投票左ノ如シ

一 有效ト決定シタルモノ 何 票
一 無効ト決定シタルモノ 何 票

内

一 成規ノ用紙ヲ用キサルモノ 何 票
二 一投票中二人以上ノ被選舉人ヲ記載シタルモノ 何 票
三 被選舉人ノ何人タルヲ確認シ難キモノ 何 票

總計 何 票

(右各郡市別内譯左ノ如シ)

(何郡市)

(一) 有效ト決定シタルモノ (何 票)
(二) 無効ト決定シタルモノ (何 票)

内

(一) 成規ノ用紙ヲ用キサルモノ (何 票)
(二) 一投票中二人以上ノ被選舉人ヲ記載シタルモノ (何 票)
(三) 被選舉人ノ何タルヲ確認シ難キモノ (何 票)

(計) 何 票

十 午前第何時投票ノ點檢ヲ了リタルヲ以テ選舉長ハ各被選舉人ノ得票數(ヲ各郡市別ニ朗讀シ終リニ其ノ總數)ヲ朗讀シタリ
十一 各被選舉人ノ得票數左ノ如シ

衆議院議員選舉法及同施行令ニ關スル事務及書式等

七七

氏 名 七八

何 票
(内)
(何郡何票)
(何市何票)
何 票

氏 名

(何郡何票)
(何市何票)

十二 選舉區内ノ議員定數何人ヲ以テ選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數何人ヲ除シテ

得タル數ハ何人ニシテ此ノ五分ノ一ノ數ハ何票ナリ
得票者中此ノ數ニ違スルモノヲ舉クレハ左ノ如シ

何 票 氏 名
何 票 氏 名
右ノ内有效投票ノ最多數ヲ得タル左ノ何名ヲ以テ當選人トス

氏 名
氏 名

十三 選舉長ハ(各郡市別ニ)點檢濟投票ノ有效無效及不受理ノ決定アリタル投票ヲ大別シ尙有效ノ決定アリタル投票ニ在テハ得票者毎ニ之ヲ區別シ無効ノ決定アリタル投票ニ在テハ之ヲ類別シテ各別ニ之ヲ封筒ニ入レ選舉立會人ト共ニ之ニ封印シタリ
十四 午後第何時選舉會ノ事務ヲ結了ス
十五 左ノ何名ハ選舉會ノ事務ニ從事シタリ

十六 選舉會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ
十七 以上ノ外選舉ニ關シ選舉長ニ於テ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スヘシ
選舉長ハ此ノ選舉錄ヲ作り之ヲ朗讀シタル上選舉立會人ト共ニ茲ニ署名ス

官 職 氏 名
官 職 氏 名
官 職 氏 名

衆議院議員選舉法及同施行令ニ關スル事務及書式等 七九



Faint, illegible text on a grid-lined page, possibly bleed-through from the reverse side of the notebook.

大正九年三月十五日印刷
大正九年三月二十日發行

定價金參拾錢

編輯者 巖松堂書店編輯部

發行者 波多野重太郎
東京市神田區仲猿樂町一番地

印刷者 岩城隆徳
東京市本郷區眞砂町三十六番地

不許
複製

發行所 東京神田區仲猿樂町
電話九段二二五四番
巖松堂書店
總發東京六五五六番

終

(社會式株印東日 六三町砂眞區郷本市京東 所刷印)